

# 事 業 報 告 書



# 目 次

---

## 【令和元年度事業報告書】

I 令和元年度 総括 ..... 1

## II 令和元年度事業報告

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 .....	5
2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業 .....	5
3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業 .....	6
4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業 .....	7
5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業 .....	7
6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業 .....	8
7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業 .....	8
8 公益目的事業の推進に資する事業 .....	9
9 会議（評議員会、理事会、監事會、表彰審査会、文化振興委員会、青少年育成委員会、コンサートホール・能楽堂企画運営委員会） .....	11

## III 令和元年度事業報告の附属明細書

1 文化事業課 .....	14
2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む） .....	20
3 視聴覚ライブラリー .....	24
4 コンサートホール・能楽堂 .....	27
5 歌舞伎伝承館 .....	33
6 青少年センター .....	34
7 総合野外センター .....	39
8 産業文化センター（とよた科学体験館、喜楽亭を含む） .....	43
9 交流館（体育施設等を含む） .....	48
10 とよたシニアアカデミー .....	57
11 教職員会館 .....	59
12 豊田市文化振興財団自律化戦略プロジェクト .....	60

## I 令和元年度 総括

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和元年度は、当財団が掲げる「第2次公益経営戦略ビジョン（平成29年度～令和3年度）（以下「戦略ビジョン」という。）」に示した取組の3年目となりましたが、「あいちトリエンナーレ2019」及び「ラグビーワールドカップ2019」が開催され、国内外から多くの来訪者をお迎えしました。そこで、当財団が有する文化芸術、青少年健全育成、生涯学習の3分野に関わる市民や各種団体との事業連携をより一層強化させ、これら国際イベントの成功に貢献するため、来訪者や市民に対するおもてなし事業を開展しました。

戦略ビジョンの重点施策として、文化芸術の分野では、「文化芸術にふれる機会の提供」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」、「市民の文化活動や交流の推進」及び「文化芸術による地域創生の推進」を掲げ、市民文化会館やコンサートホールなどの文化施設を活用した質の高い事業や、農村舞台・歌舞伎伝承館などの地域資源を活用した事業など、多彩な事業を開展しました。

青少年育成の分野では、「青少年の自主性・主体性の育成」、「青少年の社会活動の推進」、「多様な野外活動の推進」及び「科学・ものづくりの機会の充実」を実現するため、青少年センター、総合野外センター及び産業文化センター（とよた科学体験館）の施設等を活用した多様な事業を開展しました。

生涯活躍の分野では、「学び・交流・活躍の支援」、「地域社会の担い手づくり」及び「個性豊かな地域社会の実現」を掲げ、各地の交流館が地域の特性に合わせた市民活動を促進すると共に、市民活躍を支援するための機会や選択肢の充実と更なる高い次元への活動・内容にステップアップさせるための数多くの事業を開展しました。

### 1 文化及び芸術の振興

(1) 文化事業課では、豊田市における文化の最高峰である豊田芸術選奨受賞記念「小川国亜起日本画展」を開催し、広く市民の皆さんに鑑賞していただきました。そして、新たに豊田文化奨励賞・豊田文化新人賞受賞者記念「次世代を担うとよたのアーティスト展」、「とよたアートマルシェ」を開催し、市民の文化活動や交流の推進、文化芸術による地域創世の推進を図りました。

また、「ラグビーワールドカップ2019」及び「あいちトリエンナーレ2019」を盛り上げるために、豊田市の文化芸術によるおもてなし事業を実施したことにより、国内外からの来訪者に楽しんでいただき、参加者と活動者の交流を図ることもできました。

(2) 市民文化会館では、子どもや家族向けとして「劇団四季ファミリーミュージカル」や「おかあさんといっしょガラピコパーがやってきた！！」など、中高年向けとして「岩崎宏美コンサート」や「宝塚歌劇全国ツアー豊田公演」など、幅広

い年齢層を対象とした鑑賞事業を開催しました。そして、「あいちトリエンナーレ 2019」関連事業として、芸術が街に与えるインパクトをテーマに「アート de まちづくり講演会」を開催しました。また、新たに企業や個人からの寄付により公演チケットをプレゼントする「とよた☆あしながおじさんプロジェクト」を実施し、社会包摂や地域課題にスポットを当てた事業に取り組みました。

- (3) コンサートホール・能楽堂では、「NHK 交響楽団 豊田公演」、「辻井伸行 音楽と絵画コンサート」、「ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューアイバー・コンサート」など一流の演奏会を開催し、市民のクラシック音楽のニーズに応えました。

また、親子向けの能講座として「親子で楽しむわくわく能楽体験」、中高年向けとして「さつき能」では、石田ひかりによる朗読「伊勢物語」、「狂言づくし」では、野村萬斎演出・出演の新作狂言「鮎」を開催し、能・狂言などの伝統文化の普及と継承に努めました。

## 2 青少年の健全な育成の推進

- (1) 青少年センターでは、「青少年の自主性・主体性の育成」、「青少年の社会活動の推進」において、若者を取り巻く環境の変化に対応した事業に取り組み、学校や学生との連携を強化し、まちづくり提案やボランティア活動など社会活動の機会の提供を図りました。また、青少年の課題である、未婚・晩婚化や教育格差の解消に対応した事業も展開しました。
- (2) 総合野外センターでは、「多様な野外活動の推進」において、野外活動を通して、子どもたちの豊かな心と社会性を育みました。また、親子ふれあい体験活動を通して、家族の絆を深めるとともに、家族間の交流を図りました。
- (3) 産業文化センター（とよた科学体験館）では、「科学・ものづくりの機会の充実」において、サイエンスショー、ミニワークショップを始め、科学及びものづくりの芽を育む事業を実施しました。

## 3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- (1) 交流館は、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指しました。また、市民活動の促進、市民活動の支援により、地域の「学びの場、交流の場、活動の場」としての役割の実現と公益的な活動を発展させていくため、コーディネート支援機能の強化を図りました。さらに、各交流館の運営委員会を積極的に活用して、住民や利用者の意向を反映し、地域の実情や地域特性に応じた運営を進めました。
- (2) 各交流館では、地域の学びや交流機会のさらなる創出に努めるため、利用ルールの緩和や従来の交流館事業を市民活動の支援にシフトすることにより、多様な主体による様々な事業を展開しました。
- ・井郷交流館の「i プロジェクト『農高生講座』」は、猿投農林高校の「地域住民を対象に、花苗の販売や生徒が講師になって花の講座を行いたい。」という

気持ちを支援する事業として実施しました。

- ・石野交流館の「のばせ！健康寿命」は、年間を通じて高齢者向けに健康講座を実施し、足助病院、ブティック等の事業所及び市役所と連携した共働活動を推進しました。
  - ・浄水交流館の「ハッピーハロウィン 2019」は、4年目となる今回、地域有志と淑徳大ボランティアをつなぎ、企画から運営までを共に実施しました。新たな視点を取り入れたことで、魅力あふれる多世代交流の場となり、若者の社会活動への参加促進もできました。
  - ・末野原交流館の市民のやる気を支援する応援講座「末野原これならできるかも講座」は、地域の方を中心に約10の団体や個人が開講を果たすことができ、その後、自立した活動につながったものもありました。
  - ・美里交流館の「シニアフェス」は、シニア世代の生きがいづくりの場として、新たな視点で事業を実施しました。多世代がにぎわうふれあいまつりとは違って落ち着いた年齢層が集まり、シニア世代の交流と活躍の機会として好評を博しました。
- (3) とよたシニアアカデミーでは、当財団が長年の交流館運営で培った生涯学習事業運営のノウハウを生かし、シニア世代を対象とした事業を実施し、地域で活躍するための学び、交流、体験、情報提供の機会を提供しました。

#### 4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任せられた指定管理者として、全職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異状発見により安全管理に努めました。
- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重ね、施設の延命を考えた長期修繕計画の作成、長年の管理運営実績等から得られたノウハウを次世代の財団職員に継承し、施設管理能力を維持・向上させるとともに、豊田市に対して適宜的確な具申を行いました。

#### 5 自律した財団経営の推進

- (1) 賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大を目指した取組により、187の団体又は個人に、賛助会員にご加入いただきました。
- (2) 自己財源の獲得の取組として、市民文化会館や交流館など35施設に設置した飲料水の自動販売機の収益を財源として、「第44回お茶と花と文化講演の集い」、「シリーズ恋文」、豊田文化奨励賞・豊田文化新人賞受賞者記念「次代を担うとよたのアーティストたち展」、10周年記念農村舞台アートプロジェクト2019「アートで蘇るとよたの農村舞台群」及び「とよたアートマルシェ」等の文化の振興に関する公益目的事業（自主事業）を実施しました。

また、広告掲載を文化情報誌「カレント」6件、ホームページ7件で実施しました。

## 6 令和元年度 豊田市文化振興財団 事業・施設利用実績集計

施設名	事業実績		施設利用実績	
	件数	参加者数	件数	利用者数
文化事業課	45	56,832	—	—
市民文化会館	16	24,880	2,055	302,981
市民ギャラリー		文化事業課と連携	582	31,090
視聴覚ライブラリー	12	5,012	3,180	83,185
コンサートホール・能楽堂	46	38,821	734	88,353
歌舞伎伝承館	8	1,169	46	15,209
青少年センター	21	55,725	7,274	104,824
総合野外センター	17	10,957	759	64,622
産業文化センター	32	107,296	6,089	429,075
内 とよた科学体験館	29	105,738	1,059	201,816
内 産業文化センター	1	808	4,865	203,691
内 喜楽亭	2	750	165	23,568
とよたシニアアカデミー	3	5,850	—	—
教職員会館	—	—	2,762	51,895
豊田市文化振興財団自立化戦略プロジェクト	2	2,049	—	—
<b>事務所 計</b>	<b>202</b>	<b>308,591</b>	<b>23,481</b>	<b>1,171,234</b>

交流館	263	48,325	75,219	2,495,070
交流館祭・ふれあいまつり	28	167,859	—	—
体育施設等	—	—	9,124	180,140
<b>交流館 計</b>	<b>291</b>	<b>216,184</b>	<b>84,343</b>	<b>2,675,210</b>

<b>合 計</b>	<b>493</b>	<b>524,775</b>	<b>107,824</b>	<b>3,846,444</b>
------------	------------	----------------	----------------	------------------

<b>事業及び施設利用 合計</b>	<b>108,317件</b>	<b>4,371,219人</b>
--------------------	-----------------	-------------------

## II 令和元年度事業報告

### 1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及を図るための事業を実施しました。

#### (1) 文化・芸術に触れる機会を提供する事業

##### 事業数 67事業

小川国亞起豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）

豊田文化奨励賞・豊田文化新人賞受賞者記念展（文化事業課）

とよたこども創造劇場（文化事業課）

農村舞台アートプロジェクト2019（文化事業課、市民文化会館）

宝塚歌劇全国ツアー豊田公演（市民文化会館）

劇団四季ファミリーミュージカル（市民文化会館）

朗読公演シリーズ恋文（市民文化会館）

ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場「フィガロの結婚」（コンサートホール・能楽堂）

ラファウ・ブレハッヂピアノリサイタル（コンサートホール・能楽堂）

さつき能、菊月能、狂言づくし（コンサートホール・能楽堂）

小中学校等アウトリーチ事業（コンサートホール・能楽堂）

ロビー展示（視聴覚ライブラリー）

映画塾（視聴覚ライブラリー）他

### 2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業 (定款第4条第2号事業)

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施しました。

#### (1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

##### 事業数 17事業

とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）

舞台芸術人材育成事業とよた演劇ファクトリー（文化事業課、市民文化会館）

ムービーづくりに挑戦（視聴覚ライブラリー）

大人のためのクラシック講座（コンサートホール・能楽堂）

能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）

「白浪五人男から農村歌舞伎を学ぶ」（歌舞伎伝承館） 他

**(2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業**

**事業数 6事業**

おいでんアートおもてなし事業（文化事業課、コンサートホール・能楽堂）

文化活動者派遣事業（文化事業課、市民文化会館）

オルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）

能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂）

歌舞伎役者にチャレンジしよう（歌舞伎伝承館） 他

**(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業**

**事業数 3事業**

全日本かるた選手権大会（文化事業課）

とよたふれあい将棋フェスティバル（文化事業課）

とよた囲碁まつり（文化事業課）

**3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）**

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰しました。また、コンクールを実施して個々の文化活動の促進を図り、さまざまな文化団体等への助成を行うことによって団体の活動の活性化を図りました。

**(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業**

**事業数 1事業**

令和元年度豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

**(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業**

**事業数 4事業**

市民短歌大会、市民俳句会秋季大会、とよた連句まつり（文化事業課）

とよたビデオコンテスト（文化事業課、視聴覚ライブラリー）

**(3) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業**

**事業数 2事業**

市民文化活動助成事業（文化事業課）

イルミネーションストーリーin とよた（文化事業課）

#### **4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）**

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供することにより、地域文化の保存、伝承及び普及を図りました。

##### **(1) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業**

**事業数 1事業**

とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

##### **(2) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業**

**事業数 5事業**

文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

C A T V 文化情報番組制作「豊田文化アワー」（文化事業課）

定点観測「平成のとよたの街並み」（視聴覚ライブラリー）

出張映画会（視聴覚ライブラリー） 他

#### **5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業（定款第4条第5号事業）**

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化するなか、青少年の健全育成を図るためにには、家庭、学校、地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を積み重ねることが大切です。このため、青少年育成施設等を活用した様々な体験活動を実施し、併せて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供しました。

##### **(1) 青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業**

**事業数 65事業**

若者の社会参加応援事業（青少年センター）

高校生ボランティアスクール（青少年センター）

指導者研修会、キャンプスタッフ養成講習会（総合野外センター）

六所のつどい、山の子里山学級、親子自然体験塾（総合野外センター）

番組上映銀河鉄道の夜、H A Y A B U S A 2事業（産業文化センター）

サイエンステラス、サイエンスショー（産業文化センター）

パパフェス in とよた（豊田市文化振興財団 自立化戦略プロジェクト） 他

## **6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業（定款第4条第6号事業）**

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し、活動の活性化をサポートしました。

### **(1) 音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業**

**豊田市青少年音楽活動実施事業**

**事業数 3事業**

演奏活動を通して青少年の豊かな情操を養うとともに、定期演奏会、イベント出演などを通じて社会参加を果たすことで、豊田市の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上に寄与しました。

豊田市少年少女合唱団（文化事業課）

豊田市ジュニアマーチングバンド（文化事業課）

豊田市ジュニアオーケストラ（コンサートホール・能楽堂）

### **(2) 青少年団体の育成支援を行う事業**

**事業数 4事業**

レクリエーション団体指導者派遣事業（青少年センター）

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター） 他

## **7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業（定款第4条第7号事業）**

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対応した数多くの事業を展開し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供しました。

### **(1) 市民に生涯学習の機会を提供する事業**

**ア 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）**

**事業数 263事業**

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供しました。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供しました。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、さらに地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓を目指した取組を進めました。

これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出するとともに、各館交流館の特色や重点的に取り組んでいる事業が明確になるよう、メリハリのある事業展開を行いました。

また、事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的にかかわる機会を積極的に作りました。

#### イ とよたシニアアカデミー

##### 事業数 3事業

シニア世代を対象に、地域で活躍するための学び、交流、体験、情報提供など各種事業を実施し、地域とのかかわりを持って、安心して健やかに自分らしく暮らせる多世代共生の実現を目指した生涯学習と活躍の機会を提供しました。

とよたシニアアカデミー通年コース（健康増進学科、文化振興学科、環境農学科）、専門コース、はじめの一歩講座（とよたシニアアカデミー）

#### 8 公益目的の推進に資する事業（定款第5条事業）

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担いました。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を交流館が行いました。

##### (1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

###### 地区コミュニティ会議事務局（交流館）

###### 事業数 28事業

住民が主体となって住みよいまちづくりや地域課題解決を進める地区コミュニティ会議の事務局として、地区コミュニティ活動が継続的に行われるよう、地域会議や他の地区コミュニティ会議の取組の情報を伝えるなど、側面から活動を支えました。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりに取り組みました。

##### (2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

###### 各指定管理施設の管理運営

###### 施設数 53施設

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進しました。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進しました。

### (3) 飲料水の販売に関する事業

自動販売機等による飲料水の販売

事業数 1事業

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、視聴覚ライブラリー、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てました。

## 【9 会議】

### (1) 評議員会

名 称	期日	会 場	内 容
6月定時評議員会	6月 20 日	市民文化会館 会議室A	議案第 1 号 平成 30 年度公益財団法人豊田市文化振興財団決算について 議案第 2 号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について 議案第 3 号 公益財団法人豊田市文化振興財団理事及び監事の選任について 議案第 4 号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規則の一部を改正する規則について

### (2) 理事会

名 称	期日	会 場	内 容
5月定時理事会	5月 24 日	市民文化会館 会議室A	議案第 1 号 平成 30 年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告及び決算について 議案第 2 号 令和元年 6 月定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
6月臨時理事会	6月 20 日	市民文化会館 会議室A	議案第 3 号 公益財団法人豊田市文化振興財団理事長の選定について 議案第 4 号 公益財団法人豊田市文化振興財団副理事長の選定について 議案第 5 号 公益財団法人豊田市文化振興財団専務理事の選定について
12月臨時理事会	12月 24 日	市民文化会館 会議室A	議案第 6 号 公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則について 議案第 7 号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員就業規則の一部を改正する規則について 議案第 8 号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第 9 号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第 10 号 公益財団法人豊田市文化振興財団会員規則の一部を改正する規則について 議案第 11 号 令和元年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について

3月定時 理事会	3月 19 日	市民文化会館 大会議室	議案第12号 令和2年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて 議案第13号 令和2年度公益財団法人豊田市文化振興財団表彰について 議案第14号 公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則について 議案第15号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第16号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第17号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第18号 重要な職員の選任及び解任について
-------------	---------	----------------	--

### (3) 監事会

名 称	期日	会 場	内 容
監事会	5月 16 日	市民文化会館 会議室 A	平成30年度業務及び会計監査について

### (4) 表彰審査会

名 称	期日	会 場	内 容
表彰審査会	3月 3 日	市民文化会館 会議室 A	令和2年度文化表彰、青少年表彰及び特別表彰の審査について

### (5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月 30 日		平成30年度事業報告について 令和元年度事業計画について 令和元年度モニタリング事業について ほか
第2回 文化振興委員会	9月 26 日	市民文化会館 会議室 A	令和2年度事業計画案について 令和元年度上半期事業報告について 令和元年度モニタリング報告について ほか
第3回 文化振興委員会	2月 27 日		令和2年度事業計画案について 令和元年度下半期事業報告について 令和元年度モニタリング報告について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	5月 19 日		平成30年度事業報告について 令和元年度事業計画について 令和元年度モニタリング日程について ほか
第2回 青少年育成 委員会	9月 7 日	青少年センター 会議室	令和元年度前期事業評価報告について 令和元年度後期事業について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月 15 日		令和元年度後期事業評価報告について 令和2年度事業計画案について 令和元年度青少年団体傷害互助会の運営状況 報告について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月 17 日		令和元年度事業計画について 令和2年度事業企画案について ほか
第2回 企画運営委員会	9月 13 日	コンサートホ ール 多目的ルーム	令和2年度事業企画案について 令和元年度事業進捗状況について ほか
第3回 企画運営委員会	3月 6 日		令和元年度総評について 令和元年度事業実績について 令和2年度事業計画について ほか

### III 令和元年度事業報告の附属明細書

#### 1 文化事業課

文化活動のコーディネーターとして、多様なニーズやライフスタイルを大切に受け止め、文化団体、アーティスト、各種団体や市民などと連携、共働により、子どもから高齢者まですべての世代が輝き、活躍するまち、また人や地域などが文化でつながるまちづくりの実現を目指し、文化事業を実施しました。

##### (1) 事業

「文化芸術にふれる機会を提供する事業」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」、「市民の文化活動や交流を推進する事業」、「文化芸術による地域創生を推進する事業」の4つを重点施策とし文化事業を展開しました。

「おいでんアートおもてなしフェア」は、国内外から訪れる方々が文化芸術にふれる機会として、ジャンルや参加世代の幅を広げ、新たな出会いを創出しました。「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続しました。人材育成と交流を目指す「演劇事業」では、目的の異なる3つの事業を体系的に展開しました。

##### (2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

##### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
平成 29 年度豊田芸術選奨受賞記念小川国亞起日本画展	5月29日～6月2日	延べ 1,702 人	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催した。 作家及び作品を身近に感じる機会としてギャラリートークやワークショップを実施した。	博物館等の展示 自主
【新規】 豊田文化奨励賞・豊田文化新人賞受賞者記念 「次代を担うとよたのアーティストたち展」	8月10日 ・11日	延べ 526 人	豊田文化奨励賞、豊田文化新人賞受賞者約12名の芸術について広く市民に鑑賞いただく作品展を開催した。	博物館等の展示 自主
10周年記念 農村舞台アートプロジェクト2019「アートで蘇るとよたの農村舞台群」	8月4日 ～18日	延べ 2,637 人	地域活性化を推進するため農村舞台を活用しライブとアート展を開催した（市民文化会館と連携）。 ライブ会場 498 人 アート会場 2,139 人	博物館等の展示 自主

県文連芸能大会	9月 29日	出演 13人	県文化協会連合会西三河部主催の芸能大会に財団加盟文化団体が出演した。みよし市にて開催した。	自主公演	自主
【隔年開催】 第16回豊田クラフト公募展	10月 11日 ～13日 (12日は台風により中止)	延べ 810人	工芸作家と愛好家90名が一堂に会して展覧会を開催した。	博物館等の展示	自主
とよた演劇祭	11月 30日 ・12月 1日	延べ 168人	演劇アカデミー修了生を中心に市民が運営する演劇祭を開催した。	自主公演	自主
第30回歳末チャリティー作品展	12月 6日 ～8日	延べ 432人	文化団体から提供された作品を廉価で販売し、その収益を豊田市社会福祉協議会に寄附した。	博物館等の展示	自主
市民音楽祭2019	12月 14日 ・15日	延べ 1,078人	市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催した。	自主公演	自主
県文連美術展	12月 24日 ～1月 5日	出品 8人	県文化協会連合会主催の美術展(名古屋市にて開催)に財団加盟会員の作品を出展した。	博物館等の展示	自主
【新規】 とよたアートマルシェ	2月 1日 ・2日	延べ 1,115人	地元作家を知り芸術に触れ、作品を購入する機会として、作品展示及び即売会を開催した。	博物館等の展示	自主
第44回お茶と花と文化講演の集い(お茶席、華展)	2月 8日 ・9日	3,502人	伝統文化の普及を図るため豊田茶友会と豊田市華道連盟との共催により講演会、茶会、華展を同時開催した(市民文化会館と連携)。 お茶席 934人 華展 1,690人 文化講演会 878人	博物館等の展示	自主
市民ギャラリー展	5月 17日 ～6月 16日	1,022人	文化団体による作品展示を奨励し、ギャラリーの活性化を図る作品展を開催した。	博物館等の展示	共催
とよたこども創造劇場	5月 6日 ～11月 3日	参加者延べ 1,931人 公演 663人	表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を2回開催した。	自主公演	共催
こどもによる日本の伝統芸能	—	中止	参加校が減少したため中止した。	自主公演	共催
第35回ジュニアプラスコンサート	11月 2日	1,245人	小学校吹奏楽の演奏会を開催した。	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバル2019	11月 4日	1,260人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催した。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
第58回 全日本かるた選手権大会	4月20 ・21日	145人	名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会に発展した大会を全日本かるた協会と共に開催した。	競技会 自主
こども茶華道教室	6月8日 ～12月7日	参加者延べ 187人	小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ機会を提供した(全6回)。	講座、 セミナー、 育成 自主
民謡を唄う会	6月12日 ～8月21日	参加者延べ 193人	民謡の持つ明るさ、楽しさを知るため、楽しく分かりやすい講習会を開催した。	講座、 セミナー、 育成 自主
【新規】 地域の記憶	2月24日	71人	街の風景や地域に語り継がれる昔話などを創作落語として、作品を制作し舞台公演を開催した。	講座、 セミナー、 育成 自主
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	65校 4,747人	市内小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供した(市民文化会館と連携)。	体験活動 等 共催
とよた市民アートプロジェクト	通年	—	アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図った(豊田市との共催)。	講座、 セミナー、 育成 共催
舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー	5月6日 ～2月2日	参加者延べ 1,690人 公演 462人	文化活動として舞台芸術の幅広い人材を育成するため、演出と役者の2コースを設定し、講座と公演を開催した(市民文化会館と連携)。	講座、 セミナー、 育成 共催
第51回市民民踊講習会	6月7日	620人	地域や職域で開催する盆踊り大会のため新作等を取り入れた踊りの講習会を開催した。	講座、 セミナー、 育成 共催
第15回とよたふれあい将棋フェスティバル	6月29日	488人	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供した。	競技会 共催

おいでんアートおもてなしフェア	9月23日 9月28日 10月5日 10月12日 (10月12日は台風により中止)	延べ 11,700人	豊田スタジアムで開催されたラグビーワールドカップ2019のために世界中から来訪したお客様をおもてなしした。 豊田の文化や伝統芸能を国内外に発信し、多くの人に記憶に残る機会と市民の活躍の場を提供し、文化の裾野拡大を実践した(豊田市、コンサートホール・能楽堂、豊田文化団体協議会と連携)。	体験活動等	共催
秋季市民茶会	11月3日	690人	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催した。	体験活動等	共催
第40回とよた囲碁まつり	2月23日	187人	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供した。	競技会	共催

#### 【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人 数	内 容	事業区分
市民文化活動助成事業	通年	11事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進した。	助成(応募型) 自主
令和元年度豊田市文化振興財団大会(文化表彰)・交流会	6月9日	延べ 525人	財団の基本方針を内外に示すとともに、地域の文化振興や青少年健全育成に業績を挙げた功労者を表彰した。	表彰、コンクール 自主
市民俳句会秋季大会	11月3日	来場者 42人	公募による俳句大会を開催した(応募者145人)。	表彰、コンクール 自主
市民短歌大会	11月3日	来場者 39人	公募による短歌大会を開催した。(応募者123人)。	表彰、コンクール 自主
とよた連句まつり	11月10日	34人	公募による連句大会を開催した。	表彰、コンクール 自主
イルミネーションストーリー in とよた	11月~1月	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を諸団体とともに行った。	助成 自主
第31回とよたビデオコンテスト	12月8日	表彰式 33人	全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催した(応募数51件・視聴覚ライブラリーと連携)。	表彰、コンクール 自主

**【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
C A T V 文化情報番組制作「豊田文化アワー」	通年	年間 12 番組	地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放映し情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主
文化情報誌「カレント」発行	季刊	4 季 各 2,500 部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主

**【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
おいでんオープニング	7月 27 日	出演中止	台風接近により「とよたおいでんまつり」が中止されたため。	体験活動等 自主
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市少年少女合唱団運営	通年	活動延べ 人数 7,885 人	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行った（団員数 122 人）。	体験活動等 受託
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	活動延べ 人数 8,982 人	定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を行った（団員数 85 人）。	体験活動等 受託

**【その他事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演への P R 補助などを行った。	— 自主
豊田文化団体協議会運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会を開催支援した。	— 自主
音楽練習場運営事業	通年	7 団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行った。	— 自主
【新規】 西三河文協連絡協議会 短詩型文芸誌 「やはぎがわ」発刊	通年	—	西三河地区の文化協会との合同文芸誌を文芸の発展継続のため令和 2 年度に発刊するため準備を行った。	— 自主
西三文協連絡協議会 県文連総会	4 月 26 日 5 月 23 日	—	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援事務を行った。	— 自主

## 合 計

事 業 総 合 計	45事業	56,832人	「アートで蘇るとよたの農村舞台群」「第44回お茶と花と文化講演の集い」「文化活動者派遣事業」「舞台芸術人材育成活用・創造事業とよた演劇ファクトリー」は市民文化会館、「第31回とよたビデオコンテスト」は視聴覚ライブラリー、「おいでんアートおもてなしフェア」はコンサートホールと重複掲載しています。
-----------	------	---------	---

## 2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む）

豊田市の文化芸術の拠点施設のひとつとして、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に向けた取組を推進することにより、文化的賑わいを創出し、文化によるまちづくりに貢献しました。そのために、市民が文化芸術に触れる機会の提供、市民の主体的な文化芸術活動の支援、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に注力しました。

### （1）事業

ホール施設の特色を活かして、音楽・演劇・芸能・講演などの優れた文化芸術の鑑賞事業を開催することにより、あらゆる人が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供しました。また、文化芸術を通じて地域課題に取り組み、市民や行政に信頼される事業を提供しました。

今年度は、子どもや家族向け事業として「おかあさんといっしょ」、「劇団四季ファミリーミュージカル」、中高年向け事業として「岩崎宏美コンサート」、「宝塚歌劇全国ツアー 豊田公演」などの幅広い年齢層を対象とした鑑賞事業に加えて、新たに「あしながおじさんプロジェクト」、「こども食堂にアーティストを」などの社会包摂や地域課題に取り組む事業を開催しました。

### （2）施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準の下、市民目線の心のこもったおもてなし対応と支援を行うとともに、利用者の意見・要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう努力しました。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供においては、職員の意識・能力・専門性を高め、日常的な設備点検により異常な兆候の早期発見、早期処置につなげ、修繕にかかる経費の縮減と施設の長寿命化を促進すると共に、利用者への影響が極力及ばないように努力しました。

### （3）事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
【新規】 とよた☆あしながおじさんプロジェクト	通年	12人・団体 17口 (17万円) 招待者56人 合計68人	企業・団体・個人の協力のもと、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供した。	自主公演 自主

おかあさんといっしょ ガラピコパーがやって きた!!	6月 30 日	①1,583人 ②1,555人 (2回公演) 合計 3,138人	2～4歳児を対象とした教育エンターテイメント。お兄さんお姉さんと一緒に歌や体操、人形劇やアニメショーなどの公演を開催した。	主催公演	自主
劇団四季 ファミリーミュージカル	7月 25 日	1,458 人	"仲間の大切さ"や"生命の尊さ"、"勇気を持つ心"など、作品に込められたメッセージを家族で楽しみ、学び、絆を深めるミュージカルを開催した。	主催公演	自主
【新規】 グッドアフタヌーンコンサート	8月 21 日 9月 6 日 9月 26 日 12月 17 日 1月 17 日 2月 19 日 合計280人	45 人 45 人 67 人 29 人 47 人 47 人 合計280人	【ラグビー関連】 財団表彰を受けた市内演奏家やコンサートホール登録アーティスト等を文化会館レストランに迎えて、飲食を伴う演奏会を開催した。ラグビーW杯参加国にまつわる曲の演奏で開催を盛り上げた。	自主公演	自主
【新規】 アート de まちづくり 講演会	10月 6 日	143 人	【トリエンナーレ関連】 芸術がまちに与えるインパクトをテーマにした講演会を開催した。講演者として、平田オリザ氏を招聘し、著書「下り坂をそろそろと下る」を題材に、社会が緩やかに縮小していくことにどう向き合うか?を演劇や音楽、伝統芸能、地域創生の観点から考える機会を提供した。	自主公演	自主
【新規】 こども食堂に アーティストを!	10月 20 日 1月 19 日 寄席鑑賞 ミーティング	18 人  1 人  5 人  合計 24 人	こどもを地域で見守り、地域で育てる活動の一環として、文化資本を受け渡すために、文化芸術のワークショップや演奏、演技の鑑賞機会を提供した。	自主公演	自主
宝塚歌劇全国ツアー 豊田公演	10月 30 日	①1,678人 ②1,660人 合計 3,338人	全国的に人気の、独身女性だけで構成されている宝塚歌劇団によるミュージカルとショーの公演を開催した。	主催公演	自主
【新規】 シリーズ恋文(朗読公演)	11月 4 日	159 人	可児市文化創造センター(ala)制作のシリーズ事業。 秋田県二ツ井町(現能代市)が全国公募した「恋文」を構成し、心を打つ手紙の朗読と、映像、ピアノの生演奏で紡ぐ、alaオリジナルの朗読公演を開催した。	主催公演	自主
岩崎宏美コンサート	11月 17 日	792 人	「ロマンス」や「センチメンタル」、「聖母たちのララバイ」など、多くのヒット曲を持ち、中高年に人気を博す、実力派のアーティストによるコンサートを開催した。	主催公演	自主
とよた寄席	1月 19 日	222 人	市民ニーズの高い落語家等を招聘し、良質な伝統芸能に親しむ機会を提供した。	主催公演	自主

第44回お茶と花と文化講演の集い（文化講演会）	2月8日 ・9日	講演会 878人 華展 1,690人 お茶席 864人 合計 3,432人	茶会・華展・講演会を同時開催し、それぞれの文化を紹介するとともに、文化について考える機会を提供した。講演会を文化振興財団、お茶席を豊田茶友会、華展を豊田市華道連盟で担当し、市民参画の共働事業として開催した（文化事業課と連携）。	自主公演	自主
こころの劇場 劇団四季ミュージカル	7月26日	45校 2,247人 (2回公演)	市内の小学6年生を対象に、劇団四季の社会貢献活動「こころの劇場」に無料招待する鑑賞会を開催した（豊田市及び劇団四季との共催）。	主催公演	共催
10周年記念農村舞台 アートプロジェクト 2019「アートで蘇る よたの農村舞台群」	8月4日 ～18日	延べ 2,637人	農村舞台を会場として、ライブとアートなど様々な文化芸術活動を展開し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図った。アート展5か所2,139人、ライブ2か所498人（文化事業課と連携）	博物館等 の展示	共催

#### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
【新規】 舞台お困りごと相談窓口	5月28日 6月19日 7月15日 8月31日 9月16日 9月29日 10月23日 11月15日 12月13日 1月17日 2月13日 3月4日	2組10人 5組10人 1組2人 1組1人 2組2人 2組4人 なし なし 1組10人 なし 1組4人 なし 合計43人	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関する、お困りごと相談窓口を開催した。	講座、 セミナー、 育成 自主
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	65校 4,747人	市内小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供した（文化事業課と連携）。	体験活動等 共催
舞台芸術人材育成・創造事業 とよた演劇ファクトリー	5月6日 ～2月2日	参加者延べ 1,690人 公演 462人 合計 2,152人	文化活動として舞台芸術の幅広い人材を育成するため、演出と役者の2コースを設定し、講座と公演を開催した（文化事業課と連携）。	講座、 セミナー、 育成 共催

## 合計

事業総合計	16事業	24,880人	「第44回お茶と花と文化講演の集い」「アートで蘇るとよたの農村舞台群」「文化活動者派遣事業」「舞台芸術人材育成・創造事業」とよた演劇ファクトリーは文化事業課との連携事業のため、重複掲載しています。
-------	------	---------	--

### (4) 利用実績

#### 市民文化会館

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	187	140,613	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	255	54,519	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	199	44,196	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	192	21,779	"
リハーサル室・練習室	661	29,290	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	561	12,584	茶華道・会議等
計	2,055	302,981	

#### 市民ギャラリー

施設名	件数	人数	利用内容
展示室A・B・C	582	31,090	絵画・彫塑・書道・花展等

#### 総合計

総合計	2,637	334,071	
-----	-------	---------	--

### 3 視聴覚ライブラリー

主に映像に関する市民の文化・芸術活動を支援する施設として、その役割を果たしました。講座などの開催を通じた映像文化への関心の向上、市民自らが取得した映像技術を生かした活動の活性化や、地域文化に関する調査及び情報の収集・発信に関する事業の展開を図りました。

#### (1) 事業

毎年4月1日を定点観測日と定め、豊田市街地開発や市駅周辺の変遷などを記録した30年間分の映像を作品としてまとめ、「定点観測『平成のとよたの街並み』」と題し、広く市民の皆さんに平成の豊田市を懐かしく振り返り、楽しんでいただく機会を設けました。

また、「夏休みふあみりー映画祭」、「映画塾」、「らいぶらりーたより」、「ホームページ」などの事業展開により、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）に、映像媒体による地域文化情報を発信することに努めました。

過去に自主制作した「とよたの人物記」や「とよたのむかしばなし」などの活用を図り、郷土文化に触れる機会を提供しました。また、各種講座などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎました。

#### (2) 施設運営

視聴覚教材、機材の貸出と貸館の業務だけでなく、利用上の相談、利用指導など、きめ細かな市民サービスに努めました。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全、安心に利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進に努めました。

#### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
ロビー展示	通年	延べ 3,330人	利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示了。	博物館等の展示 自主
第26期・27期・28期 映画塾	4月～6月 9月～11月 1月～2月	延べ 1,148人	映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座を実施した。なお、3月は新型コロナウイルス感染防止のため中止した。	自主公演 自主

夏休みふあみりー映画祭	8月 24日	158人	ライブラリーの所有する作品を広くPRするため、人気アニメ映画と同時上映する「夏休みふあみりー映画祭」を実施し、より多くの市民に周知した。	自主公演	受託
-------------	--------	------	--	------	----

**【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分	
アウトリーチ事業 映像による郷土学習	7月 12日	22人	足助地区コミュニティ会議文化部会への企画協力(ライブラリーが作成した作品の上映)を通して利用の促進を図った。	講座、セミナー、育成	自主
利用団体交流会	7月 16日	14人	利用団体に当施設の活用方法について学んでいただくとともに、他グループとの交流を図る機会を提供した。	講座、セミナー、育成	自主
ムービーづくりに挑戦	9月 29日	8人	デジカメで撮影した写真を映像制作ソフトで編集し、BGMやテロップを入れるなど、楽しく見ることができる、「はじめてのフォトムービーづくり」の講座を実施した。2回目の3月7日は新型コロナウイルス感染防止のため中止した。	講座、セミナー、育成	受託
ビデオ塾入門講座	2月 8日 2月 15日 2月 22日	延べ 25人	映像制作の専門家を講師に迎え、スマホを使って、映像構成等のワークショップを実施した。	講座、セミナー、育成	受託

**【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分	
第31回とよたビデオコンテスト	12月 8日	表彰式 33人	全国公募のビデオコンテストを開催(応募数51組)し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催した(文化事業課と連携)。	表彰、コンクール	自主

**【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分	
【新規】 定点観測 「平成のとよたの街並み」	通年	-	平成2年から約30年、毎年4月1日を定点観測日と定め、市街地開発や豊田市駅周辺の変遷、風俗、ファッショニ等の移り変わりを記録した映像作品を広く市民の皆さんに楽しんでいただけた。	調査、資料収集	自主

とよた定点観測	通年	-	毎年4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所での写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録した。	調査、資料収集	自主
出張映画会	4月13日 7月14日 7月24日 8月4日	延べ 274人	豊田市が自主制作した作品など地域の歴史にスポットをあて、高齢者を対象としてその時代の豊田市の様子や懐かしさを演出し上映した(前林・益富・豊南・松平交流館)。	調査、資料収集	受託
らいぶらりーたより発行	年4回	-	ライブラリーの情報として、年4回たよりを発行(春・夏・秋・冬号)し利用の促進を図った。	調査、資料収集	受託

### 合 計

事 業 総 合 計	12事業	5,012人	「第31回ビデオコンテスト」は文化事業課との連携事業のため、重複掲載しています。
-----------	------	--------	--

### (4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
集会室・研修室等	2,698	61,202	会議・研修会・講演会等
教材・機材貸出	482	21,983	プロジェクター・DVD等貸出し
計	3,180	83,185	

## 4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めました。

### (1) 事業

元号が変わり新時代をにぎわす公演や事業を行いました。世界一流の芸術家による公演と親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、ラグビーワールドカップ2019開催に合わせ、中心市街地のにぎわい創出を目的に、施設の特性を活かした発信性の高い事業と子どもから高齢者までの幅広い年代層や外国人などの市民を対象にした多様な企画を行いました。また、あらゆる人が気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しむことのできる事業を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図りました。

### (2) 施設運営

市民の文化活動の促進を図るために、施設情報の充実と入手手段の簡便化により利用時の不安を解消するとともに、利用手続や利用方法において利用者側の立場に立った助言・指導を行いました。また、利用者に施設運営・設備に関するアンケートを実施し、意見・要望を把握することで、より使いやすい安全で快適な施設運営に努めました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
ロビー・コンサート	通年 年22回 うち中止1回	2,026人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催した（参合館ロビー、市役所ロビー、出前コンサート等）。 ※新型コロナウイルス対策のため1回中止	自主公演 共催
小中学校等アウトリーチ事業	通年 年10回、 うち中止3回	1,379人	ホールで招聘した演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などに出向き、コンサートや演奏指導等を行った。プロの能楽師によるワークショップも開催した。 ※新型コロナウイルス対策のため3回中止	自主公演 共催
トヨタマスター・プレイヤーズ、ウィーン・ヴィーン・プレミアム・コンサート豊田公演	4月20日	936人	ウィーンフィルを中心とした世界トップレベルの演奏家を集結させ開催するコンサートを行った（トヨタ自動車との共催）。	主催公演 共催

名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.7 「カジュアル」	5月 11日	697人	豊田市と名フィルの連携協定を意識した新規企画。若年層をターゲットに「映画音楽」など親しみやすい曲目で開催した（名フィルとの共催事業）。	自主公演	共催
さつき能	5月 12日	319人	能「杜若」（喜多流）／中村邦生朗読「伊勢物語抄」／石田ひかりによる公演を開催した。	自主公演	共催
シャンドル＆アダム・ヤボルカイ兄弟 ヴァイオリン＆チェロ デュオ・リサイタル	5月 19日	446人	ジプシー系超絶技巧が持ち味の演奏家による、アンコールピースを中心にクラシック初心者向け企画として開催した。アウトリーチも行った。	主催公演	共催
伝統芸能シリーズ 「三味線の魅力～粋で楽しい日本の音色～」	6月 15日	342人	棹の太さで分類され、演奏する楽曲のジャンルも異なる三味線の特徴を紹介し、それらの音楽に親しむ公演を開催した。	自主公演	共催
納涼能	6月 29日	337人	能「芦刈」（宝生流）／和久莊太郎・内藤飛能 狂言「棒縛」（和泉流）／井上松次郎による公演を開催した。	自主公演	共催
ハートフルコンサート	7月 14日	924人	豊田市や市内企業等による実行委員会が、名フィルの子ども向け演奏会を企画開催した（ハートフルコンサート実行委員会主催）。	自主公演	共催
親子で楽しむ わくわく能楽体験	8月 25日	286人	公演鑑賞とワークショップで能楽に親しむ親子向けイベントを開催した。	自主公演	共催
上原彩子が奏でる子どものための「くるみ割り人形」	8月 31日	490人	チャイコフスキー国際コンクールの覇者による、ピアノと映像を楽しむコンサートを、4歳以上の子どもも入場可とした鑑賞公演を開催した。	主催公演	共催
菊月能	9月 1日	312人	能「土蜘蛛」（金春流）／金春穂高 写真でつづる「大和の能と野外能」／三上文規・金子直樹 ほかによる公演を開催した。	自主公演	共催
N H K 交響楽団 豊田公演	9月 6日	955人	昨年度、好評・完売となったNHK交響楽団の公演を再演した。首席指揮者 P.ヤルヴィを迎えてお届けした。	主催公演	共催
第21回豊田市民クラシック・コンサート	9月 14日～16日	1,861人	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催した。	自主公演	共催
世界音楽の旅シリーズ ブルガリアン・ヴォイス 「アンジェリーテ」	9月 27日	369人	ブルガリア民謡の歌声をお届けした。世界35カ国以上でパフォーマンスを魅せて来たグループで、アウトリーチも行った。	主催公演	共催
ベン・ヴァン・オーステン オルガン・リサイタル	10月 6日	276人	オランダのグローテ・オフ・セント・バフオ教会のオルガニストで、19世紀フランス作品の第一人者による公演を開催した。	自主公演	共催

グザヴィエ・ドゥ・メストレ&ルセロ・テナ ハープ&カスター	10月9日	296人	世界的ハープ奏者メストレとカスターのソリストとして活躍するテナのデュオコンサートを開催した。	主催公演	共催
ジャン・ロンドー チェンバロ・リサイタル in 能楽堂	10月30日	358人	その見た目と実力で若い女性に人気の新世代チェンバリストの公演を、能楽堂で開催した。	主催公演	共催
狂言づくし	11月1日	874人	新作狂言「鮎」(演出・出演／野村萬斎 作／池澤夏樹)ほかによる公演を開催した(CBCテレビと共に・2回公演)。	主催公演	共催
ポーランド国立ワルシヤワ室内歌劇場オペラ 「フィガロの結婚」	11月3日	633人	ポーランドとの国交100周年のメモリアルイヤーに、当館3年ぶりとなるオペラ公演を開催した。	主催公演	共催
ラファウ・ブレハッヂ ピアノリサイタル	11月10日	769人	2019年アニメ「ピアノの森」の舞台でもある、ショパン国際ピアノコンクールで優勝したポーランドの新星による公演を開催した。	主催公演	共催
女声合唱団カントウス	11月29日	357人	映画「アナと雪の女王」のオープニング曲「Velle」を歌っているノルウェーの女声合唱団による公演を開催した。	主催公演	共催
第22回 豊田市民演能会	11月30日 ～ 12月1日	238人	能楽爱好者の方々に発表の場を提供する市民参加型事業を開催した。	自主公演	共催
特別公演	12月7日	402人	能「葵上」(観世流)／味方 玄 囃子解説「お囃子大解剖」／TTR能プロジェクトによる公演を開催した。	自主公演	共催
辻井伸行 音楽と絵画 コンサート	12月8日	943人	名実共に日本を代表するピアニストとなった辻井伸行の演奏と共に目でも絵画を楽しむコンサートを開催した(東海テレビとの共催事業)。	主催公演	共催
コンサートホール・ フェスティバル	12月14日	712人	コンサートホール全館を公開して、ワークショップ・楽器体験・演奏会を開催した。	自主公演	共催
シプリアン・カツアリス ピアノリサイタル	12月15日	609人	昨年度、台風で公演中止となつたフランスの世界的ピアニスト兼作曲家のシプリアン・カツアリスの公演を開催した(東海テレビとの共催事業)。	主催公演	共催

伝統芸能シリーズ 41 悪魔×能×二十五絃箏 「能魔ヰ三重箏」	12月21日	401人	ジャンルの垣根を越えた共演を行っているデーモン閣下と能楽師山井綱雄、箏奏者 中井智弥による能楽をテーマにしたコラボレーション公演を開催した。	自主公演	共催
ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート	1月5日	940人	2017年のニューイヤー・コンサート以来、3年ぶりの豊田公演を開催した。国際ソロプチミストの協賛企画も行った。	主催公演	共催
新春能	1月19日	370人	能「江口」(観世流)／大槻文蔵 狂言「節分」(和泉流)／野村又三郎による公演を開催した。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.8 「名曲」	2月1日	936人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催した。豊田市ジュニアオーケストラとの共演企画も実施した(名フィルとの共催事業)。	自主公演	共催
細川千尋トリオ	2月15日	363人	新進気鋭のジャズピアニスト細川千尋率いるピアノトリオコンサートを開催した。クラシックアレンジ曲を中心にお届けした。	主催公演	共催
やよい能	3月1日	中止	能「羽衣」(金剛流)／金剛龍謹と狂言の公演 ※新型コロナウイルス対策のため中止	自主公演	共催
第23回とよたフレッシュコンサート	3月15日	中止	平成29~31年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサート ※新型コロナウイルス対策のため中止	自主公演	共催
かーるくラシック	年8回 うち中止1回	3,338人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ 60 分のコンサートを開催した。100 分のスペシャル版も開催した。 ※新型コロナウイルス対策のため 1 回中止	自主公演	共催
小中学生のための能狂言鑑賞会	3月14日	中止	小中学生を中心対象とした分かりやすい能狂言の入門編鑑賞会 ※新型コロナウイルス対策のため中止	自主公演	共催
豊田市コンサートホール・能楽堂企画運営	通年	—	専門家・市民代表で組織された企画運営委員会を開催し、市民に親しまれる事業企画案などを審議した。	その他	受託

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
みんなで歌おう懐かしい歌を	6月2日	368人	出演にボニージャックスを迎えて、超高齢化社会を見据えた観客参加型企画として、懐かしい歌のオリジナルを聴き、会場のお客様も一緒に歌う公演を開催した。	講座、セミナー、育成 共催
オルガン演奏体験講座	8月27日・28日	22人	コンサートホールのジョン・ブランドンボー社製オルガンを実際に演奏することのできる体験講座を開催した。	体験活動等 共催
おいでんアートおもてなしフェア	9月23日 9月28日 10月5日 10月12日 (10月12日は台風により中止)	延べ 11,700人	豊田スタジアムで開催されたラグビーワールドカップ2019のために世界中から来訪したお客様をおもてなしした。 豊田の文化や伝統芸能を国内外に発信し、多くの人に記憶に残る機会と市民の活躍の場を提供し、文化の裾野拡大を実践した(豊田市、文化事業課、豊田文化団体協議会と連携)。	体験活動等 共催
能楽入門講座	1月~2月	21人	謡、仕舞などの体験習得講座を開催した。	体験活動等 共催
能狂言が見たくなる講座	年4回	308人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催
パイプオルガンを楽しむための講座	年3回 (うち中止1回)	245人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した。 ※新型コロナウイルス対策のため1回中止	講座、セミナー、育成 共催
ふらっと能楽堂	年3回	361人	気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催
大人のためのクラシック講座	年2回	531人	クラシックへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	夏公演 771人 春公演 中止	ジュニアオーケストラを運営し、年2回（うち中止1回）の定期演奏会などの活動を行った。令和元年度は全国公立ジュニアオーケストラフェスティバルに参加した（団員数63人）。 ※新型コロナウイルス対策のため春公演中止	体験活動等  受託

合計

事業総合計	46事業	38,821人	「おいでんアートおもてなしフェア」は文化事業課と重複掲載しています。
-------	------	---------	------------------------------------

(4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	202	59,287	コンサート等
能楽堂	55	11,856	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	154	10,495	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	323	6,715	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	734	88,353	

## 5 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育みました。また、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場として事業を展開しました。

### (1) 事業

見る、聞く、触れる、体験する各種講座・講習会の開催により、農村歌舞伎をより身近に感じていただきました。専門家による解説講座の他、実際に活動中の保存会の方々との連携により、郷土芸能をより多くの市民に知っていただくとともに、活動中の皆さんの励みとなるような機会を創出しました。また、市内に点在する保存会の情報交換の場としての機能を果たし、それぞれの活動の活性化と連携に貢献しました。

### (2) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
「白浪五人男から農村歌舞伎を学ぶ」	7月21日	7人	保存会が行う歌舞伎公演に先立つて、演目や見どころ解説講座を開催した。	講座、セミナー、育成 受託
歌舞伎役者にチャレンジしよう！①②③	7月21日 8月3日 9月8日	延べ 55人	「白浪五人男」のセリフ、所作を体験した。	体験活動等 受託
「オリジナル手ぬぐいを作ってみよう！」	10月21日	110人	歌舞伎・四季桜をイメージした手ぬぐいに絵を描くワークショップを開催した。	体験活動等 受託
その他5事業 総計8事業 参加人数合計 1,169人				

### (3) 利用実績

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
利用者数	46	696	事業参加者、特定団体利用
入館者数	－	14,513	常設展見学者
合 計	46	15,209	

## 6 青少年センター

中心市街地の立地を生かし、青少年活動をまちづくりにつなげるとともに、「個を活かし、つなげて、革新する時代」に向け、豊田市における青少年の社会教育中央施設としての業務を遂行しました。

### (1) 事業

豊田市で開催されたあいちトリエンナーレ 2019、ラグビーワールドカップ 2019 に、若者が積極的に関わる機会を支援するために「若者の社会参加応援事業」を実施しました。

連携事業においては、従来の行政・教育関係団体との連携を維持しつつ、市民団体・民間事業者との連携をより一層強化し、若者の力が幅広く発揮できる事業の実施に努めました。

豊田市の青少年健全育成を推進するため、専門家、市民代表などの有識者による青少年育成委員会の意見を取り入れた事業を実施しました。

社会的自立の支援では、教育格差による貧困の連鎖を解消するため、学習支援事業「若者・外国人未来応援事業」を愛知県と連携して実施しました。また、ユースクラブが企画・運営する出逢いの機会を創出する事業を複数実施しました。

居場所づくりでは、市民が気楽に立ち寄り過ごせる場所を若者の力で作り出す「サロン賑わい創出事業」、若者層の居場所となる「学習・卓球等若者開放事業」、学生が自らの力で作る「若者ルーム」運営などの充実に努めました。

若者の自主的な活動の推進では、「高校生ボランティアスクール」、「高校・大学連携事業」など、高校・大学等と連携し、若い世代と社会を結ぶための事業を実施しました。また、情報化社会に対応すべく、ホームページ掲載情報の充実、「とよた若者応援ネット『プラス』」など SNS を活用して、多くの若い世代へ有益な情報を提供し、気軽に参加できるシステムの構築を目指しました。

※新型コロナウイルス感染症の影響で、3月に予定された事業がすべて中止となりました。

### (2) 施設運営

改善活動への全員参加、危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・施設利用アンケートの実施により、青少年ならびに一般市民の安全・安心・快適な利用を促進するとともに、産業文化センター内の施設相互利用を含め、効率的な管理運営と市民サービスの向上に努めました。また、来館者から率直な意見を聞き取る「ご意見箱」や相談窓口からの利用者ニーズの把握、LINE@・メールマガジンなどによる情報提供、ホームページからの事業参加・利用者登録・空き部屋情報掲載など利便性を向上させ、ニーズに即した情報発信機能の充実を図りました。また、職員の専門分野の知識・能力向上のための研修参加や県外他市施設への視察を実施しました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人 数	内 容	事業区分
若者・外国人未来応援事業	4月～2月 毎週 水・金曜日 隔週土曜日 113回 ※3月中止	延べ 566人	中学卒業後の進路未定者や高校中退者を対象に、高等学校卒業程度認定試験の受験及び合格をめざして、学習支援及び学習相談を実施した。自己財源に愛知県の「若者・外国人未来応援事業」の予算を組み合わせた。	講座、 セミナー、育成 自主
【新規】 若者の社会参加応援事業	9月23日 9月28日 10月5日	来場者 2,450人	豊田市開催のラグビーワールドカップ2019の試合日に、世界各国から豊田市を訪れる人々を対象に、おもてなしイベントを若者グループや高校生・学生ボランティアと連携して実施した。	体験活動等 自主
サークル・グループ文化祭	1月26日	来場者 1,459人  準備・ リハーサル 100人	学生や若者の活動拠点としての青少年センターをPRするイベントとして開催した。 青少年団体メンバーで組織する実行委員会が運営を担当し、日頃の活動を広く市民へPRし、新規団体、新規メンバー獲得の機会とした。 同時に近隣の大学及び高等学校の活動や学習成果を発表する機会とした。	体験活動等 自主
ユースクラブ	4月～2月 ※3月中止	会議研修 延べ 80人  企画参加者 32人	研修を通じて様々な知識や経験の上積み、青年利用者間の交流促進並びに事業運営サポーターの育成を図ることができた。更に、新規メンバー獲得のための事業を企画実施した。	講座、 セミナー、育成 共催
学生交流塾	4月～2月 ※3月中止	延べ 390人	学生が学校や学年の垣根を越えて集い、学生生活で得た学びや思いを形にする交流活動を実施した。	体験活動等 共催
若者ルーム	4月～2月 ※3月中止	延べ 280人	利用する学生自らが使いやすい環境に改善し、学生がまちづくり提案等の活動の拠点として自由に活用できる部屋とした。さらに、ユースクラブの活動拠点としても活用した。	施設の貸与 共催
とよた若者応援ネット「プラス」	通年	—	個人登録のデータとLINE@のネットワークを活用し、青少年に有益な情報をリアルタイムに発信した。 LINE@延53,232人、メールマガジン延246,609人に配信	その他 共催

高校生ボランティアスクール	5月～2月 コース活動 56回 □コース外活動 18回 ※3月中止	延べ 449人	ボランティア活動を通して地域の活動や社会参加を体験し、人とのふれあい・語らいを通して、自立心と思いやりをもった青少年を育成する事業を実施した。保育・福祉・レクリエーションの各コース活動に加え、イベントボランティアなどコース外活動を関係機関と連携して実施した（総合野外センター、科学体験館と連携）。 参加者 61人（福祉9人、保育22人、レクリエーション17人、ものづくり13人）	講座、セミナー、育成	共催
サロン賑わい創出事業	6月～2月 7事業 ※3月中止	2,552人	青少年利用者、登録青少年団体が日頃の活動成果を発表する機会と、産業文化センターの賑わいづくりを目的としてサロン（ロビー）を活用したイベントを実施した。	体験活動等	共催
学生によるまちづくり提案支援事業	7月～1月	963人	学生の発想による様々なまちづくり提案を実現するため、会場や協力者などをアドバイスし繋げるコーディネイト事業を実施した。 参加学生 37人、7提案	体験活動等	共催
高校・大学連携事業	8月愛教大 10月 豊田高専 9月～12月 杜若高校	延べ 609人	大学のゼミ活動やクラブ活動、特色のある高校生の活動や発表等を支援する事業として、愛知教育大学「社会教育実習」、豊田高専「段ボール椅子 WS」、杜若高校「バーチャル市役所」を学校と提携し実施した。	体験活動等	共催
インターンシップ事業	8月・2月	延 41人	近隣の大学との連携により、学生の社会教育学習のサポートを行った。	体験活動等	共催
クリスマスパーティ	12月	参加者 54人 実行委員会 延 67人	クリスマスをキーワードにした男女の出会いを創出する事業をユースクラブ会員のスキルを生かす機会として開催した。 実行委員会（8月～12月）	体験活動等	共催
バレンタインパーティー	2月	参加者 38人 実行委員会 延 36人	バレンタインをキーワードにした男女の出会いを創出する事業をユースクラブ会員のスキルを生かす機会として開催した。 実行委員会（9月～2月）	体験活動等	共催
学生とハタラクをつなぐプロジェクト	3月 3回	中止	学生とハタラク職場の出会いを創出し、豊田市の魅力的なハタラク職場の発見や「ハタラク」意味、価値について学び、将来の職業選択の視野を広げる機会を提供する事業を計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響で実施を見送った。	講座、セミナー、育成	共催

学習・卓球等若者開放事業	4月～2月 107回 ※3月中止	45,016人	空室を自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習会場として提供する(42,268人)。軽運動室で卓球ができる場を設け、青少年の居場所として活用した(2,748人)。	施設の貸与	受託
飯野地区子どもの居場所づくり事業	4月～2月 ※3月中止	延べ 543人	飯野小学校の空き教室で地区の子どもたちの放課後の居場所を提供し、遊びや体験講座の開催を通じて青少年の健全育成を行った。	体験活動等	受託

**【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】**

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
豊田市青少年団体傷害互助会事業	通年	見舞金支給 43件	豊田市内の青少年団体の活動を支援し、加入者の団体活動中における不慮の事故に際し、見舞金を支給した。子ども会、ジュニアクラブ等が加入 553団体 31,808人	その他 自主
令和元年度 豊田市文化振興財団 大会(青少年表彰)	6月	功労賞1人 奨励賞1団体、2個人	青少年健全育成において優れた業績をあげた団体及び功労者を称え、財団大会において表彰した。	その他 自主
レクリエーション団 体指導者派遣	4月～2月 ※3月中止	99回	①レクリエーション指導者7団体の情報交換(定例会)を行うとともに、子ども会等へ指導者を派遣し活動支援を行った。97回 ②社会貢献活動の一環として交流館等で行われる地域イベントに登録サークル・グループを派遣した。2回	相談・助言 共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会(市子連)の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与した。	相談・助言 受託

※新型コロナウイルス感染症予防のため中止

**合 計**

事 業 総 合 計	21事業	55,725人	「高校生ボランティアスクール」は総合野外センター及び産業文化センター(とよた科学体験館)との連携事業のため各施設が重複して掲載しています。
-----------	------	---------	---

#### (4) 利用実績

##### 青少年センター

施設名	件数	人数	利用内容
会議室・音楽室・軽運動室等	7,274件	68,732人	会議・研修・バンド練習・ダンス等

##### その他

施設名	件数	人数	利用内容
ロビー・若者ルーム等	※(293件)	36,092人	たまり場等

※その他件数は、ロビーの団体利用件数（254件）及び若者ルームの利用件数（39件）

##### 総合計

総合計	7,274件	104,824人	
-----	--------	----------	--

## 7 総合野外センター

野外活動の拠点施設として、こども園、幼稚園、小学校及び中学校のほか、子ども会などの青少年団体の野外体験学習の受入れや活動指導を通して青少年の健全育成を図りました。

施設の特徴や季節に合わせたプログラム開発とPRを行いました。また、野外活動を指導する青年指導者の育成や、安全に配慮した活動エリアの整備にも努めました。

### (1) 事業

学校の教育課程に位置付けられた小学校のキャンプや中学校の宿泊学習では、他の類似施設では実例の少ない、専門知識を持った職員による事前打合せや直接指導を通して、教職員の負担軽減に配慮しながら、学校の目的達成を支援しました。また、豊田市子ども会育成連絡協議会やその他青少年団体と連携し、季節や自然環境を活かしたプログラム開発を進めるとともに、雨天時でも自然に親しめる魅力ある活動の開発も行いました。具体的な対応として、「指導者研修会」、「キャンプスタッフ養成講習会」などを実施し、野外活動指導者の育成にも努めました。

「六所のつどい」及び「山の子里山学級」では、子どもたちが、里山ならではの自然や、先人の知恵のすばらしさを体験の中から感じることで、たくましく生きる力を身につけることを目指しました。また、学校の枠を超えた人間関係の中で、コミュニケーション能力を高め、思いやりの心や協力性を身につけるなど、学校のキャンプでは体験することができない企画を実施しました。さらに、小学校低中学年の子ども対象の「六所であそぼう」は、利用者の要望に応え希望の多い夏の実施回数を増やして実施しました。

「親子自然体験塾」、「ファミリーキャンプ」では、野外活動を通して親子の触れ合いや家族間交流の場を提供しました。また「サバイバル防災キャンプ」では、非常時にも活用できるようなアウトドアスキルを家族で楽しみながら身につけました。また、以前より要望のあった日帰り開催も計画しました。

このほか、他施設との連携事業「高校生ボランティアスクール」や「応援アウトドア」、支援事業として関連団体と共に「里山仕事体験塾」を実施しました。

### (2) 施設運営

学校以外の青少年団体の利用を促進するため、利用希望団体が多い夏休み期間中は、暑さ対策など安全面に配慮しつつ、月曜日開館を継続して実施し、利用受入枠の増加に努めました。施設面においては、利用者が安全に施設を利用できるように、利用者の目線で施設及び設備の点検を毎月実施し、不具合には早急に対応できる体制づくりに努めました。併せて、施設の営繕や保全作業についての職員の力量向上に努め、経費の縮減を積極的に図りました。また、食堂の効率的な

運営や食の安全を目指し、食堂委託業者とのさらなる緊密な連携を目指しました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
指導者研修会	4月27日 5月5日	9人 12人	小中学校や少年団体の指導者が実際に場で生かせるように野外活動の基本や指導のポイントを学ぶ研修会を開催した。	講座、セミナー、育成 自主
高校生ボランティアスクール	5月～3月	17人	レクリエーションのボランティア活動を通して、自立心と思いやりをもった青少年を育成した（青少年センターと連携）。	講座、セミナー、育成 自主
星を見る会	5月18日 8月31日 11月16日 3月14日	中止 中止 30人 ※中止	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催した（科学体験館と連携）。	体験活動等 自主
支援事業 里山仕事体験塾	5月30日 10月3日	3人 10人	薪割り、炭作りなどの山里での林業体験や、自然の中でのレクリエーション活動を通して、青年の社会復帰支援を関連団体との連携で実施した。	体験活動等 自主
親子自然体験塾	6月29日 11月17日 1月19日	39人 18人 46人	里山での自然観察や昔ながらの生活を体験するとともに、家族の絆を深めた。テーマとして昆虫・クラフト・まき割りを取り上げた。	体験活動等 自主
アウトドア講座 応援アウトドア	9月7日	18名	他施設を会場に、当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施並びに他施設主催講座の実施及び企画協力に職員を講師として派遣した。	体験活動等 自主
【新規】 ワールドカップ 盛り上げ隊	10月5日	中止	ラグビーワールドカップ2019を盛り上げ財団をアピールするために、クラフトブース出展を計画したが、台風により中止になった。	体験活動等 自主
六所であそぼう	4月27日 8月23日 8月24日 11月10日 2月2日	42人 33人 23人 37人 39人	小学校低中学年を対象に、季節の活動やハイキング等、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供した。	体験活動等 共催
六所のつどい	5月11日～12日 8月16日～18日 11月23日～24日 2月15日～16日	42人 32人 28人 33人	活動時期に応じた自然体験、野外活動体験及びクラフト活動を通し、自然の素晴らしさと大切さを知るとともに、集団活動の中で仲間作りや協力することの意義を学んだ。	体験活動等 共催

キャンプスタッフ 養成講習会	5月25日 ～26日 6月22日 ～23日 9月21日 ～22日 10月27日	20人 23人 20人 18人	野外活動の意義や基礎知識の習得、プログラムの実践体験から指導方法のノウハウを学び、指導力の向上を図るとともに、年間を通して野外センターで活躍するキャンプスタッフを養成した。	講座、 セミナー、 育成	共催
ファミリーキャンプ	5月2日 ～5日 8月10日 ～14日 10月18日 ～19日 11月30日 ～12月1日	158人 136人 15人 16人	自然に親しみ家族の絆を深めるために、野外活動を計画する家族への施設開放と魅力的なプログラムを提供した。	体験活動等	共催
スタッフ研修会	11月6日 12月4日 1月14日	7人 6人 8人	「六所のつどい」や「キッズキャンプ」が安全で効率的に実施できるよう、担当するキャンプスタッフの事前研修を実施した。	講座、 セミナー、 育成	共催
サバイバル 防災キャンプ	11月2日 ～3日 3月1日	15人 ※中止	災害時にも対応できる野外炊事やテント体験から知識や技能を学び、防災意識を高めるとともに、親子の触れ合いや家族間の交流を図るプログラムを提供した。	体験活動等	共催
山の子里山学級	12月21日 ～22日 1月11日 ～13日	36人	仲間と協力して活動することで、人間的な関わりを深めながら、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供した。	体験活動等	共催
キャンプ インストラクター 養成講習会	2月21日 ～23日	33人	日本キャンプ協会と共に野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成した(キャンプ協会公認インストラクター資格受験対象講座)。	講座、 セミナー、 育成	共催
キッズキャンプ	3月1日 ～2日	※中止 (大学生 6人)	公募した大学生がキャンプ企画から運営まで携わることで、指導者の資質向上を図るとともに、参加者ニーズに応えられるようなキャンプを企画したが中止になった。	体験活動等	共催
小中学校等 野外活動直接指導	通年	9,935人	他の類似施設では導入例の少ない、専門知識を持った職員による野外活動の直接指導を行い、こども園、小中学校等の施設利用時の活動目的を最大限に達成するための支援を行った。	体験活動等	受託

※中止：新型コロナウイルス感染症予防のため中止

## 合 計

事業総合計	17事業	10,957人	「星を見る会」は産業文化センター（とよた科学体験館）、「高校生ボランティアスクール」は青少年センターとの連携事業のため重複掲載しています。
-------	------	---------	---

(4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
少年自然の家	185	18,736	宿泊研修等
青少年キャンプ場	394	27,559	野外活動等
運動広場	48	7,450	軽スポーツ等
資料館	13	678	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	81	6,741	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	38	3,458	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	759	64,622	

## 8 産業文化センター（とよた科学体験館、喜楽亭を含む）

市民の文化活動や民間企業の団体活動などの多様な利用者ニーズに対応し、複合施設としての特色を活かした、きめ細かな施設運営に心掛けました。また、職員の日常的な施設点検を始め、施設の予防修繕、施設の延命化などの課題にも積極的に取り組み、より安全・安心・快適を目指した施設運営に努めました。

「とよた科学体験館」は、市の科学教育を担う中心施設として、低年齢層を対象とした科学の芽を養う事業から、より専門性の高い事業まで多様な展開を図り、幅広い年齢層の市民が気軽に科学に触れられる生涯学習の機会拡充に努めました。

### （1）事業

とよた科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業の分野について、市民ニーズを考慮したバランスのよい事業展開を図りました。

サイエンス事業では、「サイエンステラス」、「JOY! JOY! こどもクルマフェスタ」、「こども園出前サイエンスショー」などの事業を通して、これまで以上にサイエンス・ものづくりに関わる団体との連携を深めて実施しました。また、「サイエンスショー」、「やってみようワークショップ（サイエンスショーの後の実験体験など）」の事業では、体験館スタッフと来館者とのコミュニケーションを大切にし、交流を深めました。

天文事業では、財団の自主的な取組みとして、プラネタリウムで要望の強い「銀河鉄道の夜」の再上映や、話題の「HAYABUSA2」に関連した事業の展開を図り、市民満足度の高い事業を実施しました。

「喜楽亭」では、本年度開催された「あいちトリエンナーレ 2019」への協力を積極的に進め、多くの方々に来場いただきました。「喜楽講座」は「喜楽事業」と名称を変え、より多くの人に「喜楽亭」をPRしました。

### （2）施設運営

入居団体との連携と共に働きより密にすることで、安全・安心・快適な施設運営に取り組みました。日常的な施設管理、設備点検を強化し、また管理運営マニュアルや各種様式の見直しを「利用者目線」に立って進め、管理と事業の一體運営による効率化を図りました。

職員一人ひとりが責任感を持って、市民の立場に立った、市民から親しまれ信頼される施設運営に取り組みました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

**【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】**

#### ア 科学体験館事業

事業名	期日	人 数	内 容	事業区分
【新規】 プラネタリウム番組 「銀河鉄道の夜」アン コール投映	通年	1,994 人	来館者のリクエストが多いKAG AYA作品「銀河鉄道の夜」を再 投映した。	体験活動 等 自主
ミニワークショップ	毎週土・日 祝日 夏冬春休み (※2月 29日～3 月31日中 止)	21,813 人	短時間でできる簡単な工作教室を 開催した。	体験活動 等 自主
サイエンス・ものづくり支援事業	年38回 (3回中止 のうち※中 止2回)	3,380 人	サイエンスショー・科学工作など のノウハウ提供やこども園を始め 他施設への出前講座を開催した。	体験活動 等 自主
高校生ボランティア スクールものづくり コース	年16回	78 人	ミニワークショップのお手伝いや 展示解説などの、ものづくりのボ ランティアを通して、自立心と思 いやりを持った青少年を育成した (青少年センターと連携)。	講座、 セミナー、 育成 自主
星を見る会	年4回 (※1回中 止)	174 人	プラネタリウムで当日の星空を学 んだ後、総合野外センターで本物 の星空を観察する会を開催した (総合野外センターと連携)。	体験活動 等 自主
JOY! JOY! こ どもクルマフェスタ	4月14日	1,577 人	ウインドカーレース、エンジン分 解講座など、クルマをテーマとし たイベントを開催した(公益社団 法人自動車技術会中部支部と連 携)。	体験活動 等 自主
【新規】 上坂監督が語る 「HAYABUSA 2」	4月27日	102 人	プラネタリウム番組「HAYAB USA 2」の上映及び上坂監督の 制作にまつわるトークショーを開 催した。	体験活動 等 自主
アストロクラブ 親子天体観望会	9月14日	78 人	アストロクラブの会員と家族を対 象に野外活動と天体望遠鏡での觀 望会を開催した。	体験活動 等 自主
ものづくりフェスタ 2019	11月3日	180 人	ものづくりフェスタ実行委員会主 催のイベントに実行委員の派遣と 出展協力をした。	体験活動 等 自主
プラネタリウム 投映事業 (一般投映)	通年 (※2 月29日～ 3月31日 は中止)	38,671 人	とよた科学体験館の利用促進を目的として、一般向け・子ども向け番組の投映や関連イベントを開催した。	体験活動 等 受託

プラネタリウム 投映事業（学習投映）	通年	1,119人	市内の小学4年生向け学習番組を投映した。	体験活動等	受託
サイエンススクール	通年	1,673人 (見学者含む)	中学・高校の科学部等に呼びかけ、年間を通じて学習会に参加し、その成果の発表の場として、サイエンスショーを開催した。	講座、セミナー、育成	受託
展示整備事業	通年	—	展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行うため、定期的に展示整備委員会を開催した。	体験活動等	受託
サイエンスショー	毎週土・日・祝日等 (※3月中止)	16,447人	科学の原理を実験によって紹介する実験ショーを実施した。また「笑劇派」や外部講師によるスペシャルサイエンスショーを開催した。	体験活動等	受託
	平日 (※3月中止)	6,458人	市内の小学生の学習利用向けや一般団体向けにサイエンスショーを開催した。	体験活動等	受託
星空散歩	週1回 (※2月29日～3月31日中止)	2,487人	生解説のオリジナル番組を制作し、投映を実施した。	体験活動等	受託
ワークショップ	年19回 (※3回中止)	200人	主に小・中学生向けに科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催した。	体験活動等	受託
	不定期	3,746人	「やってみよう！ワークショップ」と題して、職員、事業支援者等のボランティアによる随時感化型のワークショップを実施した。	体験活動等	受託
キッズのはじめての プラネタリウム	年16回	1,937人	プラネタリウムの暗さ・時間・内容を考慮した幼児と一緒に鑑賞できる投映を実施した。	体験活動等	受託
街中の星観会 「まちぼし」	年12回 (4回中止のうち※中止1回)	715人	月や惑星などの星空の状況に応じて、プラネタリウムで星空の予習をし、街中で天体望遠鏡による観望会を開催した。	体験活動等	受託
出前天体観測会	年9回	607人	学校・交流館等に望遠鏡を持って出向き、天文の話や天体観測会を開催した。	体験活動等	受託
アストロクラブ 初級コース	年6回	228人	小学3～6年の子どもたちを対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見つけ方などを学ぶ講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
アストロクラブ 中級コース	年6回	130人	小学5年～中学3年の子どもたちを対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンスクラブ 初級コース	年6回	343人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンスクラブ 中級コース	年6回	115人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催した。	講座、セミナー、育成	受託

星空散歩ライブ	年4回 (※1回中止)	371人	楽器演奏などとのコラボレーションで、音楽と映像と生解説の融合したオリジナル番組を投映した。	体験活動等	受託
企画展	年4回	—	スペースホールの壁面・サイエンスホール等の会場を利用して、天文・サイエンス・ものづくりに関連した企画展を開催した。	体験活動等	受託
サイエンステラス	年4回	348人	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の活動紹介や来館者との交流の場を提供了。	体験活動等	受託
天文セミナー	6月22日 3月8日 (※3月8日中止)	140人	気象と天文の関わりについて気象予報士の石橋武宣氏の講演会を開催した。	体験活動等	受託
親子天文教室	8月3日 1月19日	354人	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催した。	体験活動等	受託
プラネタリウムコンサート	12月22日	273人	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを開催した（1日2回公演）。	体験活動等	受託

※新型コロナウィルス感染症予防のため中止

#### イ 産業文化センター事業

コラボ事業 (喜楽亭・産文)	年7回	808人	入居団体であるTIA・中日文化センター等とコラボレーションし、相撲甚句、フラメンコ等の実演、ポジャギ（韓国パッチワーク）等の展示等を実施した。	体験活動等	自主
-------------------	-----	------	---	-------	----

#### ウ 喜楽亭事業

喜楽亭茶会	年4回	603人	喜楽亭の良さを活かし、季節ごとに特色ある茶会を開催した。	体験活動等	受託
喜楽事業	11月17日	147人	喜楽亭で、文化・伝統をテーマとした国際紙フォーラムプレ展「KAMI」を開催した。	体験活動等	受託

## 合 計

科学体験館事業 計	29事業	105,738人	プラネタリウム投映事業は一般投映と学習投映を合わせて1事業としてカウントしています。 「高校生ボランティアスクール ものづくりコース」は青少年センターと、「星を見る会」は総合野外センターとの連携事業のため、重複掲載しています。
産業文化センター事業 計	1事業	808人	
喜楽亭事業 計	2事業	750人	
事 業 総 合 計	32事業	107,296人	

## (4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	188	25,483	講演会・発表会
多目的ホール	303	26,503	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	744	48,620	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	315	153,196	学習見学・一般見学等
喜楽亭	165	23,568	茶会・講座等
その他	4,374	151,705	中日文化センター等
計	6,089	429,075	

## 9 交流館（体育施設等を含む）

平成30年度から交流館の利用ルールの緩和や地域の特性にあった運営が可能になり、多様な活動や多様な主体の参加が徐々に拡がってきています。生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能をさらに強化しました。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指しました。

### （1）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源の情報を「交流館カルテ」として積み上げ、交流館カルテを活用し、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートしました。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めました。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指しました。

さらに、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出しました。

### （2）施設運営

運営に関しては、居心地の良い、地域から信頼される交流館を目指し、「おもてなしのこころ」を常に意識して、行動規範である「輝くぶんしん職員の心得10か条」の実践を心がけました。

加えて、施設の「安全・安心・快適」の実現を合言葉に、日常点検、施設巡回には細心の注意を払って臨み、異状への迅速・的確な対応を実施することで、多くの市民が気軽に集い、自由に活動できる快適な施設環境の実現を図りました。

### (3) 事業一覧

※交流館における事業区分は、豊田市から委託を受けて実施する事業(受託)、市民や地域との共催事業となります。また、事業内容の区分はすべて「講座、セミナー、育成」、「相談、助言」となります。

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事業名	期日	内 容
逢妻	逢愛カフェ	4月11日 ほか	地域住民の交流の場として、ボランティアスタッフと共にコンサート、イベント等を実施した。
	逢妻女川探検隊	6月23日	地域の自然環境への関心を深める場として、小学生親子が逢妻女川の生き物の捕獲と観察を実施した。
	ベビー講座 スマイル♡マム	11月27日 ほか	親子のふれあいや防災等の学びを通して、乳児親子の仲間づくりを支援する講座を実施した。
その他 7事業／総計 10事業／参加 1,633人			
旭	季節を彩る花の寄せ植え	6月22日	地域住民からの要望に応えて、花の寄せ植えと手入れの仕方を学ぶ講座を実施した。
	ゆべしづくり	11月21日	地域講師の指導による地元の柚子を使った郷土食づくり講座を実施した。
	クリスマスコンサート	12月22日	コミュニティ会議と共に、地元の音楽演奏家によるコンサートを実施した。
その他 8事業／総計 11事業／参加 756人			
朝日丘	地域のたまり場づくり ひだまりサロン	4月2日 ほか	地域住民の憩いの場として、地域住民が主体となり世代を超えた交流を図る講座を実施した。
	キラキラ健康塾	7月10日 ほか	スポーツクラブ、ヘルスサポートリーダーと共に、健康づくりの講座を実施した。
	盛り上げよう！楽しもう！ラグビー	9月12日 ほか	中学校と連携し、ラグビーのワールドカップでボランティアスタッフ体験を行った。
その他 3事業／総計 6事業／参加 3,656人			
足助	足助探訪 香嵐渓の山野草と歴史	4月20日	飯盛山の山野草・香嵐渓の自然と香積寺の歴史を学び足助の魅力を再発見する講座を実施した。
	ラグビー世界大会に向けて	4月21日 ほか	ラグビーの歴史・ルール・ラグビー精神を紹介し世界大会をアピールする展示等を実施した。
	綾渡踊り講座	7月20日 ほか	国指定重要無形文化財である綾渡踊りを練習し参加する講座を実施した。
その他 6事業／総計 9事業／参加 760人			
井郷	親子ふれあい遊び ペピイキッズ	5月9日 ほか	親子のふれあいの場、地域で安心して子育てできる仲間づくりの場を提供した。
	いさとd e フリマ	6月29日	いさとまちづくりプラン推進会議と共に、フリーマーケットを開催し、地域住民の交流の場となった。
	いさとキッズタウン	1月26日	地域の団体・商店等の協力を得て、「子どものまち」を企画運営し実施した。
その他 16事業／総計 19事業／参加 2,214人			

石野	石野コレクション	10月19日	口コモ予防事業と連携しファッショショを行った。
	ちゃんとごはん	11月16日	口コモ予防事業と連携し健康に配慮したメニューの食事会を行った。
	Xmasコンサート in 石野	12月8日	生演奏のコンサートを地域の諸団体と共に開催した。
	その他 2事業／総計 5事業／参加 1,201人		
稻武	どんぐり広場	5月4日 ほか	地域団体と協力し情報交換の場、仲間づくりの場を提供し交流を深める講座を実施した。
	魅力再発見！ 稻武ヒストリア	5月12日 ほか	地域の魅力を再発見し愛郷心を育む講座を実施した。
	フラワーアレンジメント 「祝花旬稻」 ～花のあしらい～	6月9日 ほか	稻武地域の花材を取り入れた生け花・アレンジメントの技術を学び文化の向上、地域の魅力の再認識を図る講座を実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 982人		
梅坪台	歌声サロン ひなたぼっこ	4月24日 ほか	歌を通して、親子連れから高齢者まで多世代が交流する講座を実施した。
	交流サロン プチひなたぼっこ	5月1日 ほか	ものづくり体験しながら気軽に集える場を提供し、地域住民のつながりを築く講座を実施した。
	梅坪台夏フェスタ	8月25日	地域住民のふれあいの場として音楽鑑賞や子どもたちのものづくり体験等を実施した。
	その他 4事業／総計 7事業／参加 1,457人		
小原	お楽しみ発見隊	5月12日 ほか	地域講師によるものづくり体験を通じ、地域の伝統文化を学び、異世代交流を図る講座を実施した。
	キッズクラブ 2019	5月25日 ほか	学区を超えた仲間づくりや地域の大人や講師との交流を通して、地域への関心を深める講座を実施した。
	ほたる鑑賞会	6月15日	交流館敷地内のホタルや地域の環境を知るとともに、コンサートで交流を図る講座を実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 581人		
上郷	kokoroつなぐカフェ	4月25日 ほか	地域住民が気軽に交流館に足を運び、人と人のつながりを深め、交流する講座を実施した。
	上郷三期大学	6月26日 ほか	高齢者の仲間づくりや生きがいづくりの場を提供し、地域の担い手の育成をする講座を実施した。
	キッチン上郷	12月7日 ほか	新たな利用者を開拓するとともに、調理美習室をPRし、部屋利用の拡大を図る講座を実施した。
	その他 5事業／総計 8事業／参加 2,428人		
猿投北	第26回 観桃会	4月7日	コミュニティ会議と共催で、投句、ぬりえ、コンサート、お花見ウォーキングなど実施した。
	ほたるウォーク	6月8日	コミュニティ会議と共催で「ほたるウォーク」「ほたる保護活動の紹介」などを実施した。
	おいでん猿投北	6月15日 ほか	体験コーナーやロビーコンサートなどを行いながら、地域住民に交流の場を提供した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 2,953人		

猿投台	ママたちの支援講座	6月 28日 ほか	子育て支援グループの活動を生かし、子育て中のママ達の地域デビューを応援する講座を実施した。
	子どもフェスタ	8月 25日	子ども達が企画したお店の運営などを通して、社会活動の模擬体験をする講座を実施した。
	中学生プロデュース 猿投台向上委員会	9月 28日 ほか	ふれあいまつりや子どもフェスタで企画・準備、運営に参加し、世代間交流を深める講座を実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 990人		
下山	ささゆり散策 2019	6月 15日 ほか	中学生ボランティアと保護活動をしているボランティアグループを中心に継続開催した。
	ビームライフル体験講座	6月 29日	施設の見学とビームライフル競技の体験を通して、地域の魅力を伝える講座を実施した。
	七夕コンサート &天体観測	7月 7日	オペラ歌手を招き、誰でも参加できるコンサートと下山の環境を生かした天体観測を実施した。
	その他 9事業／総計 12事業／参加 994人		
浄水	夜のコンサート	5月 19日 ほか	気軽に地域の方が世代を超えた交流が図れるよう美しく夜のエントランスでコンサートを実施した。
	自治区出前講座	6月 2日 ほか	気軽に来館できない高齢者を対象に2つの自治区と共に、交流館の認知度を高める講座を実施した。
	こどもの日☆夏	8月 25日	市民活動団体や地域団体などをコーディネートして地域の子どもが参加できる体験講座を実施した。
	その他 10事業／総計 13事業／参加 1,543人		
末野原	これならできるかも講座	4月 10日 ほか	多様な地域住民の持つ力を活かし、他の住民と教え合う事で、学び及び交流を促進する事業を実施した。
	末野原地域 ほっとプロジェクト	5月 1日 ほか	職員が地域情報、地域ニーズの収集を行い、「末野原の魅力」を発信、コーディネートした。
	トワイライトコンサート	12月 7日	住民の発案と協力で、地域にゆかりのある音楽家を招き、夕方のイベントを開催した。
	その他 10事業／総計 13事業／参加 2,172人		
崇化館	今日は交流館に 19日 (いくひ)！	4月 19日 ほか	ロビーを開放し、気軽に学び相談できる場を提供し、住民の交流を図るイベントなどを実施した。
	チャレンジ夏休み！	8月 1日 ほか	自主グループや事業者が先生となり、地域の小学生が習字や豆腐づくり等に挑戦する事業を実施した。
	陶工房「崇化館」 まめ皿づくり	10月 25日 ほか	陶芸窯を活用し、まめ皿の作陶と絵付けを楽しむ事業を夜間に実施した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 2,047人		
高橋	輪・和サロン	4月 11日 ほか	交流館利用者のやりたい気持ち、教えたい気持ちを実現させる場を提供した。
	mama♡papa テラス	4月 19日 ほか	地域で活躍する人、団体が子育てに関するブースを自ら企画・運営し、子育て支援事業を実施した。
	七夕のゆうべ	7月 7日	日本古来の行事である七夕を、地域住民や団体が企画から関わり運営した。
	その他 2事業／総計 5事業／参加 2,709人		

藤岡	ランタン陶芸講座	6月 15日	地域講師の指導で、夏の夜を楽しむグッズのランタン作りを実施した。
	キッズわくわく体験	7月 28日	わくわく団体の協力を得て、小学生と夏の思い出づくりの体験講座を実施した。
	サンクスコンサート	2月 16日	交流館移転前に、長年の交流館のご利用に感謝するコンサートを実施した。
	その他 5事業／総計 8事業／参加 329人		
藤岡南	市民企画講座「ハーバリウムを作つてみよう」	4月 23日	地域住民のやりたい気持ちを支援し、主体的に事業の企画・運営ができるよう共催事業で実施した。
	農村舞台缶バッヂアート（西中山編・深見編）	8月 4日 ほか	関連団体等と連携、文化伝承応援講座として世代を超える楽しめる缶バッヂを題材に実施した。
	市民企画講座「La Luce コンサート」	11月 9日	自主グループ「サロンふじなん」が企画運営するコンサートを共催により実施した。
	その他 1事業／総計 4事業／参加 135人		
豊南	水源公園で野鳥観察	6月 29日	地域にある水源公園で野鳥観察会を開催し、自然にふれる機会を提供した。
	サマーフェスタ 2019	8月 25日	民間事業者、コミ、自主グループ等が協力し、地域の親子、子どもたちに楽しい時間を提供した。
	陶芸講座	1月 13日 ほか	交流館の特色でもある陶芸に興味を持つてもらい、趣味の幅を広げる機会とした。
	その他 9事業／総計 12事業／参加 1,535人		
保見	自主グループ活動体験会	6月 1日 ほか	高齢者を対象にした健康づくりなどの自主グループ体験講座を実施した。
	子育て支援講座「ハピママベビー&パパⅡ」	6月 7日 ほか	ベビーリトミックなどを通じて親子の交流や育儿の悩みを共有し情報交換をする講座を実施した。
	ほみっこ夏チャレンジ	8月 2日	自主グループ会員が日頃の学習成果を生かし、地域の小学生を対象に体験講座を実施した。
	その他 4事業／総計 7事業／参加 382人		
前林	ほっこりサロン	4月 14日 ほか	来館者が気軽に参加できる場を提供し、ものづくりやコンサートを通じ交流を図った。
	あったかキッズ I～Ⅲ	6月 13日 ほか	放課後の児童を対象に字手紙体験や集団遊び、調理実習などを実施し、地域の方々と交流を深めた。
	おいもパーティ & にっこにこふれあいデイ	11月 24日	地域団体のダンディシニアとコミュニティ会議が共働でイベントを実施し、ふれあいの場を提供した。
	その他 2事業／総計 5事業／参加 1,392人		
益富	益富のホタル	5月 10日 ほか	地域内の小学校でホタルと環境についての出前講座を実施した。
	森林の教室 ①ピザ ②バウムクーヘンを作ろう	9月 28日 ほか	益富の森林で親子に屋外活動を体験してもらい、地域の魅力を発見する講座を実施した。
	誰でもできるゆったり骨盤体操	12月 3日 ほか	増加するシニア世代に向け、健康な身体づくり、仲間や生きがいづくりの場となる講座を実施した。
	その他 10事業／総計 13事業／参加 632人		

松平	高齢者教室	5月9日 ほか	地域の高齢者が、運動や音楽等を通して仲間と共に学び、園児と手遊び等で交流する講座を実施した。
	サロンコンサート	5月26日 ほか	楽器の生演奏やものづくりのプチ体験、カフェ等を通して、地域交流する講座を実施した。
	こどもひろばぽけっと	6月12日 ほか	未就園児親子が季節の行事等の遊びを通して、松平高校生徒と授業の一環で交流する講座を実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 1,959人		
美里	シニアフェス in みさと	6月30日	"シニア世代の生きがいづくり"をテーマに、新たな視点で仲間づくりや活躍の場として開催した。
	美里きらめき Net	11月13日 ほか	地域人材を活かし地域住民の学びたい、教えたいたい気持ちを実現する場を提供し支援した。
	ママフェス in みさと♡ Vol.2	12月1日	子育て世代の母親が企画し、体験・手作り品の販売など参加者みんなが楽しめる事業を実施した。
	その他 7事業／総計 10事業／参加 1,748人		
竜神	竜神カフェ	4月11日 ほか	通年で、ロビーを活用したものづくり体験やドローン体験、音楽、落語のイベントを実施した。
	竜神サンデーサロン	6月2日 ほか	年4回運営委員を中心に企画運営をした。様々な年代と交流できる内容を実施した。
	寿大学	6月19日 ほか	全5回の講座を通して、地域の高齢者を対象に生きがいづくりや交流の機会づくりを支援した。
	その他 2事業／総計 5事業／参加 2,190人		
若園	茶処 若園	5月18日 ほか	地元製茶工場と連携し、茶摘み体験や新茶の試飲を行い、地域の歴史、文化の継承に努めた。
	中学生ボランティア養成講座	5月26日 ほか	地域学校共同本部と協力し、中学生の地域体験や交流活動を推進した。
	防災講座 減災	2月1日	旧家に残る古文書、古老の話から、過去の地震の記録、記憶を掘り起こし、地域防災を考えた。
	その他 11事業／総計 14事業／参加 3,370人		
若林	わかばやしカフェ	4月12日 ほか	カフェスタッフが主体となってカフェ運営を行い、地域住民が気軽に集い、交流する場を提供した。
	わくわくチャレンジ	7月6日 ほか	小学生を対象に各種団体が主体的に関わり、ものづくりや体験講座を実施した。
	若林座があったころ	9月14日 ほか	小学生を対象に各種団体が主体的に関わり、ものづくりや体験講座を実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 5,577人		
合計	263事業／参加 48,325人		
	ふれあいまつり 28 交流館／参加 167,859人		

(4) 利用実績

施設名		件数	人数	利用内容
逢妻交流館	会議室等	2,613	31,914	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,996 冊	8,606	図書の貸出し
	その他	—	38,289	個人利用
旭交流館 ※全室1時間貸	会議室等	852	7,734	会議・研修・講座など
	図書室	9,902 冊	2,414	図書の貸出し
	その他	—	6,814	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	4,969	53,235	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	58,799 冊	13,277	図書の貸出し
	その他	—	53,146	個人利用
足助交流館	会議室等	1,444	23,030	会議・研修・講座など
	図書室	16,665 冊	3,593	図書の貸出し
	その他	—	27,478	個人利用
足助トレーニングセンター 他3施設		1,310	25,092	グラウンド・テニスコート・体育館 利用等
井郷交流館 ※2室1時間貸	会議室等	3,139	32,789	会議・研修・講座など
	図書室	123,789 冊	26,577	図書の貸出し
	その他	—	151,918	個人利用
猿投体育施設		1,845	39,537	体育館・武道場
石野交流館 ※2室1時間貸	会議室等	1,535	15,276	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	16,556 冊	3,528	図書の貸出し
	その他	—	28,494	個人利用
石野運動広場		359	13,170	グラウンド利用
稻武交流館 ※全室1時間貸 ※日・月祝夜間閉館	会議室等	418	6,106	会議・研修・講座など
	図書室	5,064 冊	1,412	図書の貸出し
	その他	—	9,389	個人利用
梅坪台交流館	会議室等	3,529	37,221	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35,246 冊	9,168	図書の貸出し
	その他	—	44,834	個人利用
小原交流館 ※2室1時間貸	会議室等	1,266	14,426	会議・研修・講座など
	図書室	12,271 冊	2,704	図書の貸出し
	その他	—	12,405	個人利用
上郷交流館	会議室等	3,955	54,091	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	135,646 冊	28,906	図書の貸出し
	その他	—	204,444	個人利用
上郷公園		727	13,580	グラウンド利用

猿投北交流館 ※全室 1 時間貸	会議室等	1,437	16,177	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	17,763 冊	3,786	図書の貸出し
	その他	—	34,441	個人利用
猿投台交流館 ※全室 1 時間貸	会議室等	2,283	28,279	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35,205 冊	8,684	図書の貸出し
	その他	—	35,565	個人利用
下山交流館 ※全室 1 時間貸	会議室等	718	7,035	会議・研修・講座など
	図書室	12,005 冊	3,019	図書の貸出し
	その他	—	21,902	個人利用
浄水交流館 ※全室 1 時間貸	会議室等	3,900	44,892	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	78,615 冊	16,504	図書の貸出し
	その他	—	45,897	個人利用
末野原交流館	会議室等	3,059	41,899	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	74,033 冊	17,266	図書の貸出し
	その他	—	42,762	個人利用
末野原運動広場		873	27,368	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	6,231	63,362	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	29,709 冊	7,900	図書の貸出し
	その他	—	63,090	個人利用
高橋交流館	会議室等	2,482	38,078	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,300 冊	8,620	図書の貸出し
	その他	—	38,395	個人利用
高橋運動広場		585	4,207	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館 ※全室 1 時間貸	会議室等	1,259	14,325	会議・研修・講座など
	図書室	15,245 冊	3,539	図書の貸出し
	その他	—	17,945	個人利用
藤岡南交流館	会議室等	1,276	19,646	会議・研修・講座など
	図書室	12,840 冊	2,648	図書の貸出し
	その他	—	20,505	個人利用
豊南交流館	会議室等	4,250	41,182	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	93,001 冊	21,468	図書の貸出し
	その他	—	64,966	個人利用
保見交流館	会議室等	3,242	34,525	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	92,507 冊	20,839	図書の貸出し
	その他	—	42,098	個人利用
保見運動広場		1,672	32,117	グラウンド、テニスコート利用

前林交流館	会議室等	2,748	32,053	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	33,229 冊	6,253	図書の貸出し
	その他	—	57,864	個人利用
益富交流館	会議室等	2,820	33,547	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,965 冊	10,753	図書の貸出し
	その他	—	53,512	個人利用
松平交流館	会議室等	2,201	24,347	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30,902 冊	6,726	図書の貸出し
	その他	—	43,477	個人利用
松平運動広場		492	13,471	グラウンド利用
美里交流館 ※1室1時間貸	会議室等	4,576	41,422	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35,739 冊	7,840	図書の貸出し
	その他	—	55,477	個人利用
竜神交流館	会議室等	3,221	42,750	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	68,481 冊	14,543	図書の貸出し
	その他	—	55,205	個人利用
土橋公園		1,261	11,598	グラウンド・テニスコート利用
若園交流館	会議室等	2,416	28,831	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	32,107 冊	7,524	図書の貸出し
	その他	—	35,034	個人利用
若林交流館	会議室等	3,380	48,325	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	59,522 冊	14,700	図書の貸出し
	その他	—	30,430	個人利用

### 利用実績 合計

施設名	件数	人数	利用内容
交流館	会議室等	75,219	876,497 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	(1,253,102) 冊	282,797 図書の貸出し
	その他	—	1,335,776 個人利用
	小計	75,219	2,495,070
体育施設等	9,124	180,140	
合計	84,343	2,675,210	

## 10 とよたシニアアカデミー

シニア世代を対象に、地域で活躍するための学び、交流、体験、情報提供など各種事業を実施し、地域とのかかわりを持って、安心して健やかに自分らしく暮らせる多世代共生の実現を目指した生涯学習と活躍の機会を提供しました（とよた市民活動センターからの事業受託業務）。

### (1) 事業

シニア世代が1年間の学習を通じ地域活動等に必要な知識や技術などを身に付け、仲間づくりをしながら、いきいきと暮らすための学習機会としての「とよたシニアアカデミー通年コース（健康増進学科、文化振興学科、環境農学科）」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動につなげる「専門コース」2講座、生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる「はじめの一歩講座」9講座を実施しました。これまでの交流館運営等で蓄積してきた事業のノウハウを生かした講座を展開しました。

### (2) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
通年 コース	健康増進学科 (学生数 37人)	通年 30講座	延べ 5,400人	シニア世代が、1年間の学習や活動を通じ、仲間づくり、健康づくりなどの知識・技能の習得に努め、地域活動につなげるための学習機会を提供了。 ※令和元年度より学生活動、農業自主活動などを人数に加算しているため、作年度と比較すると大幅に增加了。
	文化振興学科 (学生数 37人)			
	環境農学科 (学生数 21人)			
	共通講座	15講座		
専門 コース	やってみよう！ 保育の補助員	10月4日 ～ 11月25日 (8回)	延べ 179人	社会問題や地域課題等について、より専門的に学ぶことで市民活動につなげる短期講座を実施した。 令和元年度は、こども園の保育の補助員、放課後児童クラブ支援員・補助員の仕事を学ぶカリキュラムを実施した。
	地域で働く！ 放課後児童クラブ支援員・補助員	1月10日 ～ 2月26日 (8回)	延べ 116人	講座、 セミナー、 育成 及び 体験活動 等

はじめの 一步講座	シニア爽や かウォーキ ング	5月 25日	15人	市民活動センター登録団体ウ ォーキング協会としだれ用水 沿いや駅周辺をウォーキン グ。活動の紹介と豊田市の魅 力を再発見した。	講座、 セミナー 、育成  受託
	バルーンで ふくらむ仲 間づくり	6月 22日 6月 29日	延べ 12人	市民活動センター登録団体か らバルーンアートを学び、子 育て支援センターで親子遊び を体験。バルーンができる子 育て支援を知った。	
	木工シニ ア！DIYで プランター づくり	7月 27日	12人	交流館を活動拠点とする 木工グループにプランター制 作の指導を受け、木工を通じ たボランティア活動を知つ た。	
	歩いて知る 歴史講座「と ことん松平」	9月 28日	12人	地元観光ガイドから松平から 徳川へと続く歴史を学びなが ら散策をした。地域活動の話 を聞き、郷土の魅力再発見に もつながった。	
	シニアコー ラス隊！み んなで歌つ て HAPPY♡	10月 26日 11月 2日	延べ 50人	コーラスを学び、子育て支援 センターで発表。コーラスで できるボランティア活動を体 験した。	
	もらって嬉 しい！消し ゴムはんこ の年賀状	11月 30日	24人	地域活動実践者から、作り方 を学び、はんこを通して地域 活動の話を聞いた。	
	地域活動を 知る！花で おもてなし 寄せ植え体 験	12月 7日	14人	交流館の登録団体から寄せ植 えを学んだ。好きな花を通して 地域活動ができるのを知つ た。	
	笑いヨガで 今年も元気 でチュー	1月 25日	16人	市民活動センター登録団体 の笑いヨガ講師から笑いが健 康につながることや地域を明 るくすることを学んだ。	
	春！猿投山 の魅力を歩 いて知ろう ♪	3月 14日	※中止	猿投山愛護会から猿投山の歴 史、行事の魅力を学ぶと共に、 駐車場やトイレの清掃活動に ついて話を聞く。	

※新型コロナウイルス感染症予防のため中止

## 合 計

事 業 総 合 計	3事業	5,850 人	
-----------	-----	---------	--

## 11 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、教育文化振興の寄与に努めました。テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションづくりに貢献できるよう、より質の高いサービスの提供を目指しました。また、安全・安心で効果的な施設運営を行うとともに施設の認知度を高め、利用の増加を図りました。

### (1) 施設運営

職員の創意と工夫により、快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実と利用率の向上を図るとともに、利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応により利用者満足度（CS）の向上に努めました。また、経費の削減に取り組む一方、安全管理に対しては職員一人ひとりが知恵を出し合い、信頼される施設運営を行いました。

### (2) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	1,700	46,854	会議・研修会等
テニスコート等	1,062	5,041	テニス
計	2,762	51,895	

## 1.2 豊田市文化振興財団 自律化戦略プロジェクト

第2次公益経営戦略ビジョンにおいて掲げる「まちづくりのベストパートナー」を目指し、「連携と共創」による質の高い多様なサービスや事業の展開を財団の強みとして推進していくため、交流館を始め財団内の40に及ぶ施設・所属から職員を選抜して「自律化戦略プロジェクトチーム」を立ち上げました。

自律化戦略プロジェクトでは、各施設・所属の得意分野を結集し、職員の連携により単独では実施することが困難な事業を実現させ、新たな市民サービスにつなげることができました。

### (1) 事業

「秘密基地でサバイバル～ミッションクリアで大脱出～」では、秘密基地の作成を通して子どもの自主性を育むとともに、防災に関するミッションクリアしていく体験を通して、防災に関する知識を学べる事業を実施しました。

「父の日」に開催した「パパフェス in とよた」では、日頃父親に感謝の気持ちを伝える機会が少ない子どもたちに、事業を通じて感謝の気持ちを父親に伝えることで家族の絆を深める事業を実施しました。

### (2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
秘密基地でサバイバル～ミッションクリアで大脱出～	6月1日 ・2日	参加者 19人 及び その家族 30人 計49人	子どもたちが秘密基地を作りながら、防災に関するミッションクリアすることで、防災に関する知識を学ぶ事業を実施した（会場：総合野外センター）。	体験活動等 自主
パパフェス in とよた	6月16日	2,000人	「父の日」にあわせ、子どもたちが父親と触れ合う機会の提供と家族の絆を深める事業を実施した（会場：産業文化センター）。	体験活動等 自主

### 合計

事業総合計	2事業	2,049人	
-------	-----	--------	--

